臺灣日日新報 夕刊

八月三十日 夕刊定價一部二錢

問題の二案を中心に 政府と政友愈よ衝突か

既定の强硬方針で 政友二案の通過を圖る

豫算案その他重要法案に對する 態度と取扱方法を協議

政府案

背水の陣を敷く貴族院

暑苦しい金ピカ服

臨時議會開院式の當日、各大臣は暑苦しい金ピカ服に納つて作ずく、寫眞は前列向つて右より山本內相、齋藤首相、內田外相、三土鐵相、荒木陸相、後列右より南拓相、中島商相、岡田海相、小山法相、後藤農相、永井拓相、鳩山文相

政友案に贊成 國同代議士會で一致

衆議院本會議

率勢米價存在の必要を力說 農相、米調委員會で

政友案が通過しても 政府は同意出來ない 農相、平然として語る

注目の的となる 政友閣僚の去就

閣議を以て豫め決定

不同意

民政黨は― 豫算案を鵜呑み 討論には小川氏を立てる

結論の討議で 委員會こぢれる

クローデル氏一行は 一日の歸國を決しかねる

外相

けふの衆議院

政友會の院內幹部會

堀切長官 秋田議長訪問

滿洲國問題で 賑ふ豫算總會

外相

蘆田氏

內田外相

仙波氏

齋藤首相

仙波久良氏（政友）

荒木陸相

岡田海相

龜井貫一郎氏（社民）

その日その日

山岡萬之助氏離滿

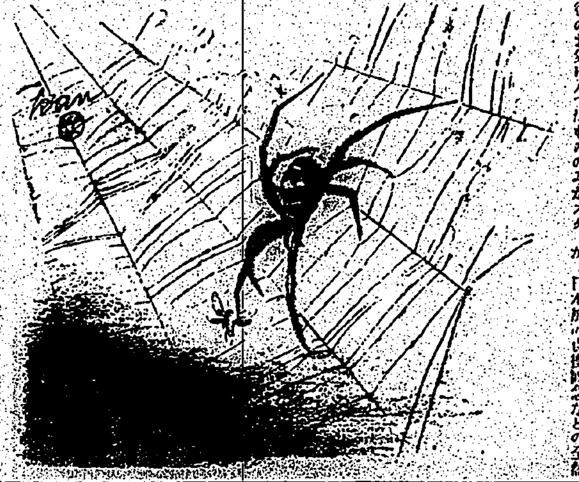
三浦碌郎氏大連著

米國爲替引返す

紐育株式（利喰續出）

人事

無絃琴



火の鳥

加能作次郎作 石塚輪畫

(178)

耳を掩ふ （三）

婦人倶樂部 九月號 五十錢

二大別冊附錄

ペン 毛筆 二 女子實用習字帖

書式と用語集を兼ねた新習字手本

是で習へば誰方も目に見えて上達します！

到る處大歡迎！地味だが眞面目な爲になる良い附錄だと大好評です。御婦人方は誰方も是非お求め下さい

內容目次

優れた子、美しい子を儲ける法

良い子、立派な子に育てる法

一家の幸不幸を決める婦人一生の大任！誰方もぜひ御覽下さい

一流醫學博士、育兒の研究家、産婆等三十七名家熱誠の御執筆！

大懸賞＝蓄音器三百臺

定價五十錢（送料八錢）

東京本郷・大日本雄辯會講談社發行

本庄將軍の乘れる列車の顚覆を圖る匪賊

我守備隊が發見して撃退

將軍は二日大連發で凱旋

【大連二十九日發電通】二十九日午後一時二十分本大連驛の途についた本庄中將の乘れる列車の通過を待ち之を顚覆せんと熊岳城南二キロの梨山附近に現はれた五十數名の匪賊は我守備隊が發見交戰の後撃退し本庄中將の乘れる列車は一時間遲れて熊岳に到着し三十五分遲れ午後八時三十五分大連ヤマトホテルに入つた 尚本庄將軍は二日出帆のうすりい丸で凱旋の途に就く筈

ハルビンの西方で列車、匪賊に襲はる

旅客の死傷多數の見込

【ハルビン二十九日發電通】二十八日午後ハルビンの西十三キロの地點で國際列車は兵匪に襲はれ旅客の死傷多數の見込、通信杜絶し詳細不明なるもチチハルより救援列車出動中

吉林軍二百叛返る

營長を銃殺して逃走

【新京二十九日發電通】二十八日午後四時吉林城外北大營の吉林軍二百は王營林軍の使嗾に兵變を起し營長を銃殺し兵器を奪ひ武器彈藥を携へ逃走した

又も奉天城へ匪賊が來襲

【奉天二十九日發電通】二十九日午後十時半又復匪賊數十名は大北邊門外に襲來したが滿洲國官憲のために擊退された

密輸船と稱し船體を沒收

拉致事件の眞相

【高雄電話】明治所屬の本月二十三日福州沖で支那官艦に拉致された高雄の發動機船新福南丸の船主林成につき當時の事情を聞くに同人は何故か固く口を緘して何事も語らぬが、厦門中村某の言ふ所によると同船は數年前より高雄厦門間を往復して貨物輸送をなしてをり、同船は厦門に向け航行の途中機關に故障を生じて航行不可能となつたのでやむなく福州に接近せんとしてゐた所を附近の洋上に突然支那艦艇の見張船が現はれ本船に接近すると見るや武裝した支那官吏十數名が乘込み密輸船なりとの理由で船體並に積載貨物を沒收し、乘組員七名を福州官廳に

引渡し たものであると言はれてゐるが同船が果して密輸船であるか否かは今後の取調べによらなければ判明せぬ

我國で竣功の支那軍艦『寧海』

支那側に引渡す

【東京三十日發本社特電】上海駐在北岡武官より二十九日海軍省に到着せる報告によれば過般我播磨造船所で竣功した支那海軍の新艦寧海號は上海に廻航され入港に際しては陳部長自ら呉淞沖に出迎へ上海入港後之を檢分し頗る滿足の體であり、二十八日夜播磨造船所松尾社長以下幹部及び北岡武官等が陳部長の晩餐會に出席した所陳部長はその出來榮えを賞讚し播磨造船所の努力を深く感謝し尚我海軍當局が終始一貫極めて好意ある援助指導を與へたるを感謝し該艦の完成により日本海軍は更に一段の親善を加へたるを確信すると述べ最後にこの機會に中國海軍の我海軍に對する深甚なる謝意傳達方を申出でたと

全島唯一の

社頭蕭姓公業事務所解散す

【臺中電話】元員林郡守の努力に依り昭和四年七月に組織された全島唯一の臺中州員林郡社頭庄蕭姓公業事務所は昨年十月現任石井員林郡守來任以來再三公業研究會を開催し一致賛を告げたので今回郡下の指導に從ひ該事務所を解散し一切の事務を管理人に移管することとなつた

基隆燈臺の燭光擴大

【基隆電話】基隆燈臺は九月一日から現在の燈質アセチリンガス千二百五十燭光を電力九千燭光に擴張し二秒間閃光を明暗白光(明四秒暗二秒)に變更したがこれで同燈臺の光力は八倍となり光達距離も增大し船舶にとつて暗夜の道しるべとして光力を發揮することとなつた

ダイナマイトで運搬婦即死

【基隆電話】基隆郡平溪庄石底字菁桐坑五番坑炭の運搬婦王氏査某(二〇)は二十九日午前八時頃同地基隆炭礦石底坑第一坑口に於て仲間からダイナマイト十發を五發の保管を託されてゐる內退屈まぎれに數を調べんとしていた

度量衡の不時檢査

とても成績が惡い

臺北市では約半數が不合格

臺北州では度量衡所、市役所、警察署の係員の指揮の下に臨時度量衡の不時檢査を行つたが、其の結果成績の非常に惡いことに當局も驚いてゐる臺北市では檢查數五百四十五個の內で

不合格 が二百六十九個 基隆市では度量衡器に其の附近の勧業行商人のものがとても惡く檢查數百七十五個中不合格品百四個を算し、度量衡器の半數內外は惡いものばかりであつたそれで當局では放置し全然不注意に使用するものは器械の狀態又は使用を命じたこれは當業者も勿論惡いが消費者も一般に注意が足らない世の中が

不景氣 になれば不正化する不正商人が增える傾向があるから消費者側でも一般に注意して欲しいと當局は語つてゐる臺北州では各郡守に對し度量衡係を置いて常時檢查するやう通牒を發した

滿水す

烏山頭貯水池

第一 水稻作用水配給期間に關する件 第二 各監視區別に用水量及び灌漑面積對照表作成の件 第三 貯水防止及び取締りに關する件の研究審議が行はれ同四時すぎ第一日を終つた

先般の暴風雨前一時は水位低下して揚水にさへ困難を感じた狀態であつた嘉南大圳烏山頭貯水池は本月に入つてから降雨續きの爲め貯水の有樣で二十五日朝の水位は百七十八尺に達し今後の降水は多少の危險味を存するものとして調節の必要を感ずるも急に放水を行ふものとせば同水路の流域は被害が頻發さるる有樣なので辛うじて流水を續けて居るが同貯水池は現在以上の降雨を必要とせぬ程度となつて居ると

嘉南大圳水利主任會議終了す

【臺南電話】嘉南大圳組合の本年度水利主任會議は既報の如く二十九日午前九時より州廳會議室に於て開催管內各市郡駐在水利主任十一名及び同組合常務者參列の下に今川管理者より事業實施に關する方法について一場の訓辭があり、引續き會議に移り研究事項第一 水稻作用水配給期間に關する件につき夫々必要な研究があり午前中を終り、引續き午後一時から同上

中川總督續いて新竹州下の被害視察

自動車で桃園、竹東を一巡

中川總督は三十日新竹州下の暴風水害の被害狀況を視察した、當日は總督府から桝田祕書官、友部總務局長、內務局長、高田技師等隨行し新竹州からは內海知事、堤谷警務部長州廳迄出迎へた、午前八時自動車にて官邸を出發し總督は途中沿道の被害狀況を視ながら八時四十分龜山著其處で約二十分間被害狀況を見聞して九時五分桃園郡役所著二十五分休憩の後新屋郡守より被害大圳を初め各方面の被害狀況を說明し、それより附近の北白川宮御遺跡に參拜し十一時半竹東郡役所著、此處でも郡守より災害狀況の報告を聽取したのち晝食をとり二時半州廳に歸りて小休憩三時州廳發午後五時官邸に歸着した

臺南州の災害復舊費

決定迄には相當時日

【臺南電話】今月上旬中の臺南州下の河川堤防災害については先般督府より高田技師來南の上各地に亙り詳細調査を行ふ所あつたが、右に關し臺南州においてはこの總河川六十三萬四、堤防三十二萬四の災害復舊費を州費支出方申請中であつて追つて督府より係員來南再調査を行ふ事となるべく、臺中州下の分と共に先般中の北部地方における大風水害等今後の調査に相當の日數を要するものとし決定迄には二ケ月を要する見込であらうと

會期二ケ月で特高講習會

【臺中電話】臺中州警務部では各郡警察課から特高事務の主務者として適任と思はれる巡查各一名宛を州に集め特高に關する特別講習會を開催中であるが會期は二ケ月の豫定である

軍艦「北上」は九月上旬歸港

【馬公特電二十九日發】軍艦北上は中川總督を乘せ高雄へ向つたが同所から直ちに對岸汕頭方面の警備に向ひ、九月上旬馬公へ歸港の豫定である

故安東大將遙弔式

あす催行社で

臺北官民有志主催の下に三十一日午後一時から臺灣神社に於て二十九日逝去した元臺灣總督安東貞美男の遙弔式を執行するがなるべく多數の參列を希望する

林要塞司令官の歡迎會

【基隆電話】二十九日午後六時から基隆公會堂で新任要塞司令官林少將の官民合同歡迎會が催された

學術振興會の組織等を繞り學界に論爭

何れも二千萬圓を要す

【東京三十日發本社特電】學術振興會の主唱者は帝大總長、東大教授等らにより組織せられた學術振興會がすでに

新に巨費を投じて完備した研究所を設け優秀なる學者を網羅し現在の大學研究所に匹敵する一大研究所を建設すると云ふ學界の理想であり、二千萬圓の巨費を目指す所の理想である。一方現在の學界の問題は研究所の新設にあらずして現在の研究所の缺陷にあり現在の缺陷はその施設設備の不足にあるから、研究費の增額を要する云々

研究に 資金を補充すべしとするものもあり、右の何れにするも約二千萬圓を要し果して充分の資金を得るや疑問で前途多難と見られる

高雄神社例祭變更に決す

甲論乙駁、論戰の末十月二十八日に

【高雄電話】高雄神社例祭日變更問題は先に神社昇格奉告祭執行當時協議する所あつたが、紛糾として今日に及んでゐたので、市當局は更に氏子總代を初め州市協議會員、町總代らの意見を聽取すべく二十九日午後一時より公會堂において再び協議會を開催した、先づ小林市尹より一場の挨拶あつて開會し竹下總代は神社設立の由來より説き起し

問題の 經過に移り先づ例祭日が何れに決するとも差支へはない、要は莊嚴に盛大に祭祀を行ふ事が出來ればよいべ、かくて

反對の 急先鋒たる楠田氏は反對理由の一つとして例祭日を變更する事になれば市民の神に對する信念は分裂し、延いて市政の上にも影響少からず一體かかる問題は何故かに出たかと諄々反對說を述べ、安藤氏又變更說に反對して若し變更の場合において市民の信念を保つには、一部が供物を供へたり祭典費の

出費を 拒絕した場合には如何なるか、と手厳しい反對意見を述ぶると楠田氏

例祭日の變更は神社の歷史を破壞すると言ふが歷史は社會の變遷過の記錄で神社の歷史は依然として存在するものである、と變更說を主張し中村氏

圓滿說 を唱へかかる神事の問題は數によつて決をとる事は好まぬ、お互に明るい朗らかな氣分で四角ばらず談笑の中に決したい、と氏一流の圓滿說を吐いたがその又梁氏は例祭日を變更しても市民の敬神思想に何ら變りはない、況んや市政上に惡影響を及ぼす事はあるまい、變更は市民の輿論で議論の餘地なしと主張し其他各町の總代岡山、鹽山兩郡の代表者ら賛否交々起つて

行詰り の狀態を呈したので一時休憩を宣したが、大勢は變更に傾いてゐるので再開後結局會議は一時總督府許可を得て例祭日を毎年十月二十八日に改め、一方裏祭として現在の例祭日に祭事を行ひ、裏祭の際興行等は主催者の判斷に依り決行する事に決定して茲に紛糾は解決を見午後四時頃散會した

獨副總理就任をヒトラー氏が拒絕

獨議會はその爲解散か

【ベルリン二十九日發聯合】ドイツ首相フオン・パーペン氏、國防相シユライヘル氏は二十九日ヒトラー氏と會見、ドイツ副總理及びプロシヤ首相就任方を提議したがヒトラー氏は即座に拒絕した、依つて兩相はヒンデンブルグ大統領と協議し三十日開催の議會の情勢に鑑み解散令に署名を求むることとなつた

基隆のコレラ騷ぎ

漁夫吐瀉—奴豆腐の中毒

【基隆電話】基隆社寮町一の六一漁夫陳昭之助(二七)は二十九日夜半から俄に吐瀉を始め、吐瀉をはじめたので直ちに基隆醫院の診斷を受けた所コレラの疑ひがあると言ふので直ちに基隆署に報告同署でも狼狽して三十日朝から寺田衛生主任伏田醫師等が同院に赴き取調べを行つた所コレラの疑ひ丈けは漸く晴れて一同ホツと安堵の胸を撫下したが前夜食べた奴豆腐山芋の煮物の內容物に中毒したらしいので目下細菌檢査所に於て檢鏡調查中である

市尹鉄洲の辭を述べ林氏の謝辭あり散會少時松本寛太氏によつて一同林氏の萬歲を林氏出席者の萬歲を三唱して之に和し午後八時和氣藹々裡に散會した

陸上競技練習會レコード會

臺灣體育協會陸上競技部では去る二十七日から帝大競技場に於て夏期陸上競技練習會を開催してゐるが三十一日午後三時からレコード會を開くことゝなつた

決死隊を組織

自井屛東驛前のコブラ退治

屛東街驛前日東商船出張所黑木支店長方の床下に體長約五尺餘のコブラがとぐろを捲いてシユーシユーと無氣味な息吹きを立てて居るのを發見した家人は吃驚仰天救ひを求めた、折柄二十六日午後三時で今しも總督通過の迎送からの歸路の人達が何事ならんと集り來り、警察の取締巡査も駈け付けたが、猛毒蛇の事とて何れも逡巡するばかりで、漸く勇敢な決死隊數名が組織され寄つてたかつて此の無謀な闖入者を打殺してしまつたが、それにしても場所もあらうに驛の眞前といふ繁華な所にコブラが棲んで居るとは物騷であり數々發見すると以前同所近くにマングースとコブラの喧嘩を見物にした香具師が住んで居た事があるので一匹逃げたのを其儘に放置したのではないかと言はれて居るが同家を取巻く群衆で一時は大騷ぎであつた

滿洲事變一周年記念に

屛東鄕軍分會で意義ある計畫

屛東在鄕軍人分會や郡役所、街役場では九月十八日が滿洲事變一周年に當るので此の間出征各將士の勞苦を想起し、更に今後も飛躍に備へる

議會雜觀

【東京二十九日發本社特電】政界の空氣が緊張を加へたので二十九日の院內は珍らしく活氣を帶び代議士が控室を飛び廻り、彼方此方と顏を見合はせて何事か密議をしてゐる

◇…衆議院も午前十一時には早く出席となり溢れた連中が緊張の作り立ち頗す

◇…政友會は床次君が明日に歸京するので蔵相に面會するまでは一丁ばかり丸を避け高橋蔵相の嫌がる顏で日本刀で金解禁に來ると云ふ噂もあるくらゐ

のであ津崎君は「次官は部下を愛せられる至情から默してゐられるのだらう、實際お察し申す」と來てヤンワリ論緩すように山形弁で自當らしく議論をする

◇…その他政府委員中島土木局長が勝手な事を述べ代つた石渡蔵長を逃り込めるので猶れぬ石渡議長は生まれた時々赤くなり議事の進まるのを苦しむ石の代議士連も「あんまりいぢめるな」と絡んで同情振りを發揮する

【東京二十九日發本社特電】貴

院の方は緊張感もなく手持無沙汰で下院木會議に扇子片手に高見の見物と洒落れ込んでゐる

◇…下院では五人の米價問題で政府と兩方ハラハラ睨み合ひをなし頗る笑い合ひをなし頗る險惡になつて睨み合つてゐるので何となく險惡な氣分だ廊下の立話に曰く「あんな現狀はあつても無くてもよいではないかそんなことより國家の爲を致へ」と

◇…北島政務次官長米の遣獨案の委員會をチヨツと覗き「却々やつてゐるナ」と獨り感心し傍らに居た記者を振り返り「今度の案ならば逆轉は中分あるまい」と說明を作つて去つた

南洋協會講演

南洋協會臺灣支部は三十一日(水曜)午後一時より總督府圖書館に於て中央研究所技師木忠部氏を招聘し「臺灣に於ける甘蔗に就ての研究」に就き講演會を開催する

郵券俱樂部趣味之會

臺北郵券俱樂部趣味之會は來る一日(木)午後七時より榮町菊元百貨店に於て開催郵券其他趣味品の交換をなし一般の來會を歡迎すると

櫻楓會例會

日本女子大學校櫻楓會臺灣支部では三十一日午後一時より臺北醫學專門學校に於て在校生の歡迎會を兼ね例會を開くが會員諸氏多數の出席を希望すると

森獨立守備隊司令官著京

【東京三十日發電通】前獨立守備隊司令官森中將は三十日午前九時東京に到着した

野外實彈射擊

湖口方面で

臺灣山砲兵大隊では九月二日から十六日まで湖口方面に於て野外實彈射擊演習を行ふと

臺南孔子廟の秋季祭典

【臺南電話】臺南孔子廟秋季祭典は九月三日午前十一時より同廟大成殿に於て舉行の筈

嘉義市元町の城隍廟祭典

臨時列車運轉

【嘉義電話】嘉義市元町の城隍廟祭典は來る九月二日午前六時城隍廟に於て執行さるることとなり、嘉義市役所を祭典委員長に、道山總督府局長及び徐杰夫を各副委員長に擇んだので同祭典に參拜する一般公衆に便宜を與ふるため九月二日より四日迄斗六新營間に臨時列車を運轉すると

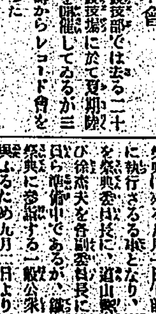
御大典記念の北港信用組事務所建築認可

北港信用組合は豫て記念事業として事務所を建築して北港郡の繁榮に資すべく同地方の發展に伴ひ信用組合の不備を痛感し郡當局とも協議する所があつたが這般同地方の事務所が北港郡役所前に北港郡の新築の許可を得たので在來の事務所を改築する事となり昭和三年來の懸案が之にて解決して宿願の祖師廟と共に北港の名所として一般に誇り得る建物を建築するべく目下設計中である

永野全權入京

【東京三十日發電通】永野全權は三十日朝入京したが今後の折衝如何によつては、將來成功の曉には恐らく北京に於て一大決意を要するであらう

ウヱルカム



▲市役所授與地坪水道の宣傳▲今回の大豪雨に際し臺北消防所の奮闘は取りも消防も來ません(市民)▲ゴンドラ救助に尻野主任は金飛散する事のだ(賞成生)▲臨時警察會議を慰めよ(守神)▲二十六日夕臨時開會の處た紳士は制裁された(目撃生)▲北投に於て下さい(投稿生)▲二十五日

天氣概況(三十日)

沖繩列島は石垣島が晴れ他は雨、本島は風弱く南部が曇り他は快晴の好天氣であります

▲天氣豫報(三十一日)

一區(北部) 南東の風晴れ

二區(東部) 北寄の風晴れ

三區(西部) 北寄の風晴れ

臺北地方 南東の風晴れ

(三十一日) 淡水 滿潮 前一〇・三〇 後一一・〇五 干潮 前四・二五 後五・〇〇 基隆 滿潮 前一〇・七五 後一一・〇〇 干潮 前二・五〇 後五・〇五

各地氣溫(二十九日)

	最高	最低
臺北	[illegible]	[illegible]
臺東	[illegible]	[illegible]
高雄	[illegible]	[illegible]
臺南	[illegible]	[illegible]
澎湖	[illegible]	[illegible]
花蓮港	[illegible]	[illegible]
臺中	[illegible]	[illegible]
基隆	[illegible]	[illegible]
那覇	[illegible]	[illegible]
長崎	[illegible]	[illegible]
臺北	[illegible]	[illegible]

商況(三十日)

米況

▲正米市況(前場)

▲一期蓬萊米 中限 六、八〇 先限 六、八九

不申

▲一期丸粒米 各限不申

一期蓬萊米は昨後場純傾の氣先を

大阪長期

[illegible]

大阪短期

[illegible]

株式

東京短期

[illegible]

東京長期

[illegible]

神戸期米

[illegible]

東京期米

[illegible]

大阪期米

[illegible]

山口辰吉儀久々病氣の處養生不相叶二十九日午後十二時二十分死去仕候間此段生前辱知諸彥に謹告仕候追而告別式は三十一日午後一時寺に於て佛式を以て執行可仕候

昭和七年八月三十日

妻 タカ
女 庄
孫 永秀
親戚代 增本又三
 卜部猶次郎
 若村信平
 田尻大助
友人代 久保友雄
 福永金太郎

新竹小唄おどり

新竹カフエー組合の女給たち、公會堂廣場で明笑吹つ飛べとばかり踊るわく

殘月譜 (267)

志乃田紬司作
清水三重三畫

刀（一〇）

「旦那さま、どんな方です？」
三千ケ浦が嬉しくなつて伝之助に訊ねて居る。
あの、絶世の美人の、おてるさまを手に、袖にしてしまつた伝之助だ、その伝之助が、わざ／＼会ひたいと云ふのだ、どんな素晴らしい別嬪か判らない。
「いゝ方だ」
言葉短かに、伝之助は答へて居る。
いつしか、須磨縫人の家だつた離れ座る前へ立つて居る伝之助。
「此處ですか？旦那さま」
三千ケ浦が聞いた。
「うむ」
頷くと、三千ケ浦は、つか／＼門口の方へ進んだ。
「おや？」
三千ケ浦、奇妙な聲をあげた。
「旦那さま駄目ですぜ」

しまはれたか！さうなると此の火傷伝之助は、須磨縫人どのに一寸の申譯ないことをしてしまつたのではなかつたか！
しばらく、伝之助は、悄然として、眼小さい、その家を見守つたのであつた。
「どうです、一つ何處へ行つちやつたか、聞いて見ませうか？」
「うむ」
頷くと、三千ケ浦は、隣家へ歩いて行つたが、くるり、と勝手口の方へ廻つた。
程なく、
「ちよつと一寸、お尋ね致しますが」
「はい」
と答へて、聲と同時に、半身現はしたのは若い女であつた。
「へへへ、どうも済みません」
それと見ると、三千ケ浦、すつかり下職になつてしまつて、
「あのう、お隣は留守で御座いませうか？」
「お隣の、ああ、須磨さまの」
「へい」
「須磨さまは、もう、いらつしやらないので御座いますよ」
いい聲である。

「何？」
「もう、どつかの人と、いい仲になつたに違ひありませんぜ」
「馬鹿を申すな」
「へつ、旦那が堅いや、何しろ酷いて困りませんぜ」
「そうか！」
伝之助は甚大懸した。
「あき家か？」
「さうらしいですよ」
「ふーむ」
「お氣の毒ですなあ」
三千ケ浦は、暫な同情をして居る。
「ふむ、何處へ行かれたか？」
伝之助の胸に、暗い影が、さした。
「若かしたら、もう、此の世に無い人ではないか知ら？」
さう思ふと、堪まらない氣がして堪らなかつた。
殺伐にして、我子を中間小者にこき使つてすら、吉次に、愛情を覺かさせやうとしたのは、一つは吉次の身の爲めを思つてではあつたが、今一つは、老境に入つた須磨縫人が、どんなに可愛がつて育ててくれたか、吉次の親達も恐しく思つて居るが、その後の消息さか、江戸に出ても、ありく、と偲るやうな気がしたからであつた。消息しがつて、本當の子でなければ駄目だと思つて、死んで行つて

或る山村の怪談
須彌壇から小人が飛び出した……
S・S生

それは恐しく暑い時候頃の夜の旅でした。東北の田舎でも更に奥深いT村の百姓Kの家族子友治が、長患ひのはて、遂に望ましくない死出の旅路に旅立つてしまひました。友治の死後村人の間にはいろ／＼の噂が流布されました。

例へば『友治には死ぬ前も興へなかつたさうだ』『僅かな財産させるのが惜かつたのださうだ』だが不思の所謂人の妻子に相談等々、そして『友治は死んでもこの恨みを忘れないといつて眼を引取つたさうだ』『臨終に枕頭のやうな手鏡のついた無手が伊三郎の家の銀の間にとりつけてゐたのを見たさうだ』とか『家の間の下の高い瓦の屋根を引いたら死以前の友治ソックリの首部が紙の障子の頂様からおつこちたさうだ』等々。むし暑い夕方村はずれの野良がへりの話が次から次と生れては、村一杯に拡がつて行つた。

◇

夕方になると、凉みがてらの村の人々は自分で噂を語りながら、背筋をゾークとさせ、聞手が得の色を絶へるのを興がつては、次から次へと噂の輪を擴げて行つた。村中で新聞を読むのは役場と学校だけだといふニュースのない山奥の村に、此の友治の死に絡まる噂は、素晴らしいニュースバリュウを持つてゐた。村一番高い山、友治の死んだ家、伊三郎の家は島ケ岳の中腹にあつた。大部分の家は山の窪地の底部にかたまつてゐるが、彼等の家だけはポツネンと離れて建つてゐた。従つて彼等の實生活をよく知る者が近くにないだけいろ／＼とまた尾にヒレをつけて噂が傳はるのだつた。丁度さうした噂が村一杯に拡まつた頃友治の七日忌が、村の寺で行はれた。然も此の七日忌を境として噂は噂だけでなく、その夜の出席者の口から、誰いふとなく、友治の亡霊が出たといふ噂が、人から人へと傳へられ出した。

◇

それを目撃したと称する所謂代理の山田部落の話を次に紹介しやう。火のない所に煙がたたないと同様、私も噂は信ずるわけではないが、オッカナビックリで擁著に行つたわけです。丁度その夜の出席者は親類やら何やらで十人もありましたらうか、誠に寂しいもので、暗のうちの読経、坊さんが佛前に就いたのは大分深く、坊さんがお経をあげ始めたのも夕暮でした。電燈のない家の事とて薄暗い中に、坊さんの袈裟だけがかすかにピカ／＼光つて、家の中は線香の匂ひと蚊の泣く音か、むん／＼してゐました。お経もしまひ頃になり、坊さんの鉦の音が急しくカーン／＼鳴り出した時どうしたのでせう、坊さんの後に居並んだ人々はゾーッと一度に冷水でも通されたやうに、背筋に冷たいものを感じたと思つた瞬間、パアーッと何やら光る物が佛壇を明るくしました。それと同時にワアーッと大きな聲を挙げた者がありました。それは直ぐ後で娘のおさよが何かにビックリして叫んだ聲であつた事が判りましたが、それが何にビックリしたのかはどうしても話しませんでした。

◇

佛前の光り物に一度はビックリしたものの、流石若として經をあげてゐる坊さんに気を引立てられて、皆はお終ひまで無事供養を勤め終へ、北の地方の習慣で、これから寺の墓地に移葬して、今夜一晩で寺の客殿で念佛をあげることになりました。

何しろ暗い加減が続いてゐる最中でしたから、ぞろ／＼墓場を吹かす者もあつたが何分にも人数のない所には無理にもるなければならないので、日も早や落ちて薄光微に山の端に残る頃、一同打揃つて寺の墓地に移香、それより本堂でお茶一杯づつのもてなしを受けて客殿に廻み、十人が須彌壇を正面に車座を描いて腰掛り、木魚格の與五郎爺さんが鉦たたき役を受持ちました。

ナームーと始めたのがトップリと暮くなつた夜の九時頃でしたかね。暗い寺の廊内はヒッソリと静まり返り、時々何に驚いたか夜蝉が泣いたり、寺の庭先を犬でも歩くのかカサ／＼と葉を分ける響が聞えるだけで、夜は段々更けて行きました。

◇

ナームーアーミーダーブツ、ナーマアーミーダーと與五郎爺さんの京調を帯びた念佛の聲に和して、皆の念佛がその後について長い数珠を引き、その合間々々を鉦鼓を破つてカーン／＼と鉦が鳴る。そのほんの僅かの間、十燭光の電燈が微に佛壇を照らし、シーンと静まり返つた寺内のうら寂しい夜更け、須彌壇の線香はウッスラと立のぼりてその穂先をユラ／＼と揺して、例の中にチラック御佛の顔が揺らしてゐました。

◇

丁度念佛が十五回ばかり済み、與五郎爺さんがカン／＼と、合の鉦をたたいた時でした。須彌壇の上の線香が心あるものの如く、二つの線がやをら一縷に絡み合つたと思ふ間もなく、その縷縷とした煙の中から、ポイト掘り出されたやうに何やら丸い包みらしいものがクシャ／＼と飛出し、煙はフイと消えやがてその丸いものが、モクモクと動き出し、遂に頭の大きい一尺五寸ばかりの小さな人間になりました。ハッとした時は「ナムー」の念佛も口の中で、流石の瞬ろしい事態に直面して、誰一人もなく昏に突伏してしまひました。

◇

と、その小人は何ともいへない姿で、死出の装束そのまま、トントン須彌壇を降りて来ますやがて皆の後やら前やら、僧に触れ足に触れして一人々々の間をグルグル廻つた上、再びトン／＼と須彌壇を登りて、香炉の前に坐りました。その瞬間に恐ちたる悲しみに燃えたその姿貌の痛々しい程せ方は、むしろ亡霊の相ではなく力衰へた婦人のそれのやうで、却つて人々の胸に深く滲みつける印象の強いものでありました。

◇

皆は、咽喉が乾いて聲が出ず、手足はしびれて動かず、唯恐ろしさに身を固くしてじつと脂汗をかいてゐました。折柄、此の客殿の縁に静まり返つたのに不審を抱いて様子を覗ひに来た住職は此の有様を見るや、矢庭に須彌壇前に走り寄り、如意を振つて大音聲に般若心經の讀經を始めました。と見る友治の姿は見えなくなり、再び香の煙が、スーッと立昇り始めました。尤もこれだけを私一人で始見てゐたわけではなく、後でいろいろと皆の話を綜合して綴り合はしたものです。

公開欄

羅東街長の後任に就て
宜蘭　一青年

◇羅東街長の任期は已に間際に迫りつつあるのでその後任を物色中で一部の青年野心家は宣傳に對し自己推薦の猛運動を起しつつあるを見受けるが、彼等は果して新羅東街の街政を把持する能力あるや否やは論を俟つまでもない

◇一般の人士は経験ある適當な人物をして街政に當らしむるを喜ぶものではないから、その運動も遂に彼等の無駄骨折りに終るであらう、と同情の念を禁じ得ない、ところで吾人はこの機會に於て現街長の過去現在の功績を謙虚して以て前途の参考に資したいと思ふ

◇氏が羅東街長として採用せられて以來二十数年を經過し、その間羅東街は恰も現在の…つて生存…と云はれる程の…ものであつたが氏は當時に…して五萬の大金を…して羅東…を…してゐる

◇その他…遂に…にも…して…等々と完備し水道、公會堂其の他街の事業は月に成り月に進み今日の如く發展したのである現在市場改築問題、市區改正問題等々懸案が山積しつつある

◇この時期に一部青年野心家の運動によつて眞面目なる街の計畫と將來の發展を妨げてまでも、この間の事情に通曉せざる移入者を起用せんとするは實に街を愛するものの取るべき道ではないのである。ここに於いて後任街長の任命は慎重の上にも慎重にせねばならぬ所である。要は賢明なる州當局に熟慮を求め現街長の重任を希望してやまざる次第である

本欄は讀者の自由發表機關である▲行數は十五字六十行以内▲匿名は構はぬが住所氏名は明記の事▲採否は係に一任

臺北日誌

△蕊さを噛らそと手摘のダリヤが　新港　…　…
に匂さの色に咲く　…
△湯衣透して乳房が見えて嬉心の恥かしや　臺北　…
△逢うて顔見りや心も晴れる夜の娘可愛や月の旦　雙連　…
△浮き名流した新店溪に未練なしで下る旦　雙連　伊地知
◎情け切間縄の花といはれてもよい夜は咲かぬ　…
（前）下の句の心意気に味あり

主題歌
東活『若いマドロス』

東活の大庭監督が東郷久義、小川國松の新コンビで繪に見る海洋活劇として遠く瀬戸内海上に二週間餘日のロケを行ひつつある「若いマドロス」は近く完成を見るに至つたが、本映畫はニットーレコードの演賞「若いマドロス」よりヒントを得たもので瀬川幸夫作詩、江口夜詩の作曲になるもの獨唱は大川靜夫、テーマソング・フォックストロットは次の如し

◆旅の波止場で見るものは
　マストに咲いたお月様
　遠い故郷の夢ばかり
　ホームシックと云ふ奴さ
　若いマドロス氣が弱い
◆椰子の葉蔭で聞く唄は
　やさしい娘のラブソング
　甘い涙が湧いてくる
　ホームシックと云ふ奴さ
　若いマドロス氣が弱い
◆明けりや出船だ波の上
　港の街の灯がゆれりや
　お酒呑み／＼氣が沈む
　ホームシックと云ふ奴さ
　若いマドロス氣が弱い

東活は小康狀態
給料一部支拂ひて
―全額支拂を終らぬ爲不穩の氣を孕んでる―

月給の大阪整理に持え切つた京都の映畫街はこの噂で鎮まつてゐるがも月分給料未拂問題で二十二日に全部支拂をしない時は最後の手段に出づると稱してゐた東活撮影所では午後三時野村現代、伏正時代、河合技術の各部長が事務所の上に参集協會によつては製作中の映畫の差押へを敢行するも亦止むを得ずとの強硬意見の一致を見たが夜に入つて業方面から一萬八千圓の金融が出來たとの報あり所員一同に對し若干宛の給料支拂が行はれたので一先づ不安の空氣は除かれるに至つたが全額支拂を終らぬのであるからいつまた不穩の形勢を惹起するか判らぬ狀態にあるといふ

シネ・ゴシップ

右太プロの『武藏太平太』で谷崎十郎の扮した高杉晋作に太平太の巣を知る高杉晋作、それだけならアクションは與いと云はれる位に満着な彼だけに何んでもないのだが、高杉が馬に乗つてゐるだけに仲間の大嫌ひな高杉おづ／＼して仲々思ひ切つて芝居をしない、馬では右太プロの傑作『一殺多生劍』でも悉分悩まされた馬のあるだけに監督に『此處だけ高杉に馬を降りて貰ふことは出來んですか』と悲鳴をあげてゐるが監督氣の弱いながらも『さうは出來んね』と云ふと高杉クサッテ『馬の傍で芝居をするのは是れから出んよ』とは困つた男

◇

これも『武藏太平太』で谷崎氏の假所を探る浪人に父太左衛門の仇討を採す爲に訪れる太平太の右火衛門、三日目の臺所では陸士…

不景氣知らず
少年求職者
不況の夏枯に反比例してどし／＼賣れる

最近一般の就職狀況を見るに不況に加ふるに凡ての事業なり社會の活動が不活潑になつてゐる反動時といふ悪影響を受けて縮る悪化してゐるがこの渦中において少年の賣れ行きと來ては素晴らしいもので就職者よりも求人の方が常に超過してゐる盛況振りである、之れは一つに不況の深刻の反映であつて、各會社なり事業主が如何に經費節減を計つてゐるかが現はれる又中等以上の學校出の就職においては専門學校大學卒業は殆ど駄目と云ひ得る程就職が悪いが、中等程度の實業學校出で相當就職出來てゐる、之れも各方面に於いて専門學校、大學卒業生を使用せずに何とか實業學校卒業生で間に合はせやうとする求人側の經濟上の苦心を現はすものである

女流花形オン・パレード

◆……夏よ左様なら、そして、すが／＼しい秋よこんにちは！
◆……婦人倶樂部九月號「各界女流人氣花形寫眞名鑑」は音樂、映畫、スポーツ、音曲、舞踊、レビユウ、歌劇、舞踊女優あらゆる方面の人氣花形を網羅した寫眞帖であることはいふまでもないがまた見やうによつては実しい決算帖でもある

第三次決議文を軽く捌き
解雇者は全部追出す
日活爭議に會社側強硬
京都府調停官愈々登場　解決意外に速かならん

日活太秦撮影所の從業員は二十二日朝中谷專務、山中監査役、三宅、濱田四氏が撮影所に乘込み各部代表者を招致したがフイルム系の増田増太郎、會計の飛田政太郎を除く外は第三次決議にある如く中谷專務の撮影所管理に反對なりとの理由で會見を拒絶した後代表三十餘名は現代劇部俳優部屋に參集協議の上第三次決議として

一、第一次、第二次決議文の回答要求
二、八月二十三日午後五時までに統制部へ回答をなす事

の二項を總田社長に提出したがこれに對し會社側は總田社長、中谷專務の代理として『回答は必ずするが期限は定められぬ、諸君と懇談しやうとしたのを拒絶されたのは遺憾である』と軽く投つてしまつた、この日府の調停官片田警三、建築工學課長中澤保生兩氏は中谷專務と會見情態を聽取したる後『この際池永氏を舞臺に上せて解決を圓滿にしてはどうか』との意見を述べて引揚げた、會社側では千恵蔵プロは紛擾なく大河内は爭議不參加の態度を示して有馬温泉に赴き伏見直江、信子兄弟も不參加を聲明せると會社から發表した整理人名を見て二部には妥當なる整理と認め徒らに脅え切つてゐた連中は却つて安堵の色あり從業員の結束は内部より崩潰せんとする傾向が現はれて來たのと二十三日からは解雇者は斷乎として撮影所へ一歩も入れずとの決意をしたので或はこれが爲め一騒擾起るかも知れぬが會社側の強硬なる態度と從業員に相當多數の内應者が出る見込みで存外早く解決を見るに至りはしまいかといふ(京都特電)

名家敗退將棋 (八)
(石井氏一回勝二人目)

平手△六段　飯塚勘一郎
先　▲六段　石井秀吉

△飯塚氏(持駒)飛角歩歩歩歩歩歩

九	八	七	六	五	四	三	二	一	
v香	v桂	―	―	―	v王	―	v桂	―	一
―	―	―	―	v金	―	v銀	v飛	―	二
―	―	―	v歩	―	v歩	―	―	v歩	三
―	―	―	v銀	v歩	―	―	v金	―	四
v歩	―	―	―	―	―	v角	桂	―	五
―	香	v歩	銀	歩	銀	―	v歩	―	六
歩	歩	―	歩	―	歩	―	―	―	七
―	―	金	―	―	―	―	―	―	八
香	桂	玉	―	―	金	―	―	香	九

(圖は三二銀迄の局面)
▲石井氏(持駒)ナシ

▲一三香なる△一九飛▲三九歩△一三桂▲八一香なる△二五桂▲三五銀△二三金▲三三桂△四二玉▲三二飛△同玉▲四一角△三三玉▲五二角なる
▲石井六段曰く（三）三香ナリは歩を得る意味で三五銀同金二三角と打つても三一銀でいけません
▲飯塚六段曰く　一九飛は此處で利かして置けば後ぎつつ敵玉によく響く持駒を巧に活用しないと損い手では損が加はる
▲石井六段曰く　八一香ナリは三五銀と進むとの比較を考へたが何れが本當か判じ切れない味ひを殘して桂を得ました、三二飛成は悟しい犠牲であるが逸巡せられません此處で捌らか駒徳となるので苦しくとも變化はありません
▲飯塚六段曰く　三三玉は今更よい手もありません敵に金銀を持たれたので却々に危險です
▲大崎八段講評　先手八一香成は手順を前後した、三五銀と進み同金の時八一香成と指す方が捌らか勝つてゐる後手四二玉は危險で甚だよろしくない三三同金と取り二五飛ナリ八六歩同歩なれば其の時七四桂と利かして置くが勝つてゐる苦の氣持では辛抱してゐれば有利に指切らす考へでも考道ひである

臺日案内

書籍
●各種辭典各種參考書▲壽町…▲…書店

藥種商
月やく…

醫院
エナモル…
小林醫院…

寫眞
…

雜件
パテー反轉現像…
內地みやげ…

臺南市內營業案內
活動寫眞は高畠商會

頭痛にパラチウム
新發見(頭痛ぬり藥)

スピルカ

ヒグトリヤ　月經帶　最高級

臺日の卓球用品

マルカン酢
名古屋　笹田本店

內田式水壓療眼器
トラホーム、近視、弱視、眼病治療に素晴しく効く

熱のある時にどうぞこの

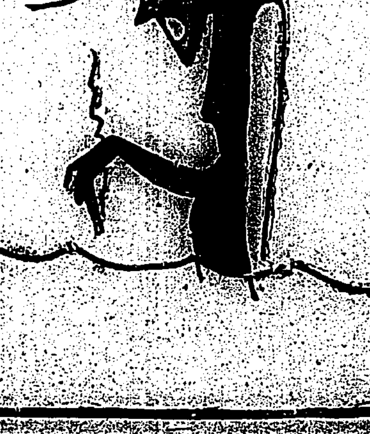
日本全國　こばた　專賣店
パームオイル製純質
三十五匁標準附一十錢

臺灣總督府交通局鐵道部編纂
臺灣鐵道旅行案内
送料共定價金貳圓五拾錢

臺北市街圖　一枚金五十錢　送料四錢
臺北州管內圖　一枚金壹圓　送料十錢

安住蚊煙香
ナラ、マアと驚くよりもひたすら呆れるその効果
蚊取り満點、折れずカビず目鼻にシミず、煙にむせず
キキメ火持の一番よい
日、英、米專賣特許　カトール
蚊巻二晩寢夜安住
紙卷除虫菊

本舗　安住大藥房　日本・大阪

齒磨スモカ　タバコのみの
男！色黒からざるべからず
齒白からざるべからず

定價　十五錢　煙草小賣店にあり
502

漢文 臺灣日日新報

政友會對豫算案其他重案 照既定強硬方針邁進 早已不免正面衝突

三十日東京電。政友會對豫算案。並重要法案態度。既於二十九日朝幹部會決定。豫算案承認。已議提出負債整理組合中央金庫法案。及率勢米價廢止爲根幹之米穀法中改正法案。力爭通過。與政府案立法技術上處置。委之山崎政務調査會長。並東。大口兩特別委員長。以上三氏。與黨首腦部之間。協議結果決定如左。

一、政友會提出負債整理組合中央金庫法案。原案通過。

一、政府提出負債整理組合法案。多少修正通過。

一、政府提出米穀應急施設法案否決。

一、政府提出米穀需給調節特別會計法案。如米之買上金額七千萬圓。修正爲二億圓通過。

一、政友會提出米穀法中改正案(即率勢米價廢止爲根本之案)。力圖通過。

照既定強硬方針。一路邁進。政府如何妥協。一切排擊。而政府早已料政友會無妥協餘地。有背水陣。諸於貴族院否決。經關係方面種々考策。政友會。似亦睹於已然。先使衆議院通過。貴族院態度未決之間。於衆議院。並將政府案埋沒。然應如此政友會與政府。早已不免正面衝突。一步或誤政局大起波紋。方爲憂慮云。

政府豫算案 民政決定全部承認 使小川鄉太郎氏討論

三十日東京電。豫算案所關。民政黨態度。擬待三十日委員會質問了。開幹部豫算委員聯合會協議。更於三十一日代議士會。正式決定黨議。大體以政府豫算案。大半採用民政黨時局匡救對策。雖中小商工業者救濟。其他有所不滿。然鑒非常時局。內定不別修正全部承認。此間黨內固有附以希望意見之議論。合於幹部委員聯合會。慎重決定。又本會議豫算案討論之際。且使小川鄉太郎氏。贊成演說。併明其對時局匡救之主義主張云。

美日滙水起

二十九日紐育電。二十九日美日滙水。起六十二仙三分一。爲二十三弗十二仙二分一云。

勅使街道 舖裝凸起 市役所查原因

臺北市御成町。至圓山勅使街道舖裝道路。係依日石之手完成。不過經一個月間。道路面坦坦。正爲人贊美之時。不圖從此風雨後。忽處處凸起。若饅頭型。市當局。正調査其原因。一面日石。亦以爲若經過不良信川飲陶。亦詳細加以研究云。

自轉車 鑑札改換 九月一日起

臺北州。此番改正自轉車鑑札樣式。對州下一齊。改換舊鑑札。引換期間。自九月一日。至翌三十日。爲圖名所有者便利。臺北

南州街庄議員 增五十一名 現人選中

臺南州下街庄長。及州市街庄協議會員。來九月三十一日。任期告滿。正圖保當局。現人選中。又依州下街庄人口移動。協議會員數。有多少增加。即從前有八百七十名者。今回增加五十一名。計九百二十一名。增加街庄如下。新豐郡下。永寧及龍崎庄各三名。安順庄二名。計八名。新化郡善化及南化庄者三名。計六名。北門郡。七股庄及將軍庄各二名。計四名。新營郡。鹽水街及柳營並白河庄各二名。計六名。嘉義郡溪口庄二名。大林庄三名。計五名虎尾郡二崙及虎尾。崙背。海口庄各二名。計九名。北港郡元長。四湖庄各三名。水林庄二名計八名。東石郡六腳庄三名。大保庄二計五名。合計五十一名。

問題兩案通過衆院 未必依然通過貴院 後藤農相談

三十日東京電。米穀法中改正問題。負債整理問題。爲中心。政府與政友會。正面衝突。經已表現。中心人物後藤農相。淡然語人如左。問題不甚重大。唯政府一次提出政策。不得不主張到底。縱政府案否決。政友會案通過兩院。政府同意不得。總之。余唯有照所信邁進。政府與政友會正面衝突。強其成行。待貴族院審議。據政府方面所觀。政府提出農村負債整理。結局兩院通過無疑。政友會提出中央金庫法案。有類冒險者。從衆議院通過。離通貴族院否決。又政友會率勢米價廢除米穀法案。得以多數通過衆議院。貴族院形勢。則難逆睹。若見否決。終徒然耳。究竟該案通過。不關後藤農相之進退。況不關內閣之運命。惟政友會。欲否決政府之米穀應急案。政府亦悟之。結局不至大事。樂觀前途云。

電力會社株主總會 盛議料金降下問題 新井氏詰問松木社長

臺灣電力會社第二十六回株主總會。二十九日午後二時。開于電力本社樓上。于此機會。當然爲問題。不外電力減價所關之討議。會場相當緊張。首相議長松木社長。就營業報告。日月潭工事概況。滙水差損對策處置。有簡單說明。次審議々案。元電力技師新井三郎氏。起爲質問。觀電力會社設立。主旨悉有以豐富良質電力供給。企圖島內產業發達。又對出資者意見悉。有臺灣電力事業確實。其使命純正且有利。出資者不須抱何等危懼。然當事者乎過去。對此使命果忠實乎。而將來又將以如何態度。而對減價問題。遂成使命耶。非難會社無誠意。又對滙水問題。攻擊當事者無能。重複質問互一時間。難波三郎氏提議議事進行上。先審議々案。詳細質問。容後開懇談會席上談論如何。松木社長就電力減價問題。非爲滙水對策確定後而研究者。若其對策確立。便爲著手實行。此間關勿誤解。又關滙水對策。經樹重研究作案後。于八月上旬。提出督府。應轉途中央政府。料于本年中。自有眉目也。而對質問。逐條詳說。次入二讀案時。佐藤吉次郎氏。質問議長頃言將來不減配。復認無減資必要。然現電力滙水差損三百十數萬圓。至三百八十萬圓。此視資本金。則占約一成。而配當六分若非具株主處置該問題。當然至于破產運命。然電力既係官營。對滙水差損政府當然出爲救濟。我等民間株主。就將來之增配及電力降價。欲對政府提出決議。次津田毅一氏謂株主者如親族。滙水對策內容。不須隱祕。纔就瓦斯部之脫離。令市獨利之瓦斯部。無脫離必要。第三問社長之機密費八萬圓會社經營。雖如今日。減額如何。第四外債成立之際政府似受其手數料。其處分法公開如何。斯時松木社長以總會之決議。由株主投票而決。故佐藤氏之民間株主決議案。應難成立。于是佐藤氏。請以希望條件。記載于議事錄。再移于議事。任期滿了監事。再選原仲治氏。決定重任。至四時半散會。又同社本期純益金百二十八萬四千七十八圓。前期接越金二十四萬四千三十圓。計百五十二萬六千百八圓。扣除販定各種積立金外。株主配當金(年六分)六十二萬八百五十圓。後期接越金二十萬五千二百五十八圓。

中外要電

政友兩案政府不認

東京消息。政府既奏請會期。延長三日間。最後決意率勢米價廢止。及中央金庫法案。二者俱難承認政府案。一視政友會態度不以妥協諒解。覺悟爲政友會所否決。或將另行修正。或通過中央金庫案。貴族院。或否決中央金庫案或再修正政友修正案。還之政府案。於是附諸兩院協贊會。大體如政府案決定云。

政府考慮政友會

政府與政友會。關農村負債整理。米穀法改正兩案勢對立。政友會制於強硬派。態度漸次惡化。前途堪憂。政府合考兩案及時局匡救所關豫算案及各法律案之輕重。並其審議之經過。決定對付態度。關於農村負債整理。農林省。會立中央金庫。發行預假富籤之案。附諸閣議。閣僚之間。反對其堅。議論續出。不使實行。政友依然反對。率勢米價廢止。後藤農相。反對其切。去二十八日。既於米穀法委員會。及豫算總會。聲明不同意。頗具決心。反對到底之決心政府終雖無視農相意見。而自屈服政友。務欲最善努力。萬一局面不轉。最後所處。亦已考慮云。

貴院反對政府屈服

率勢米價問題。政府對政友會。關係惡化已極。貴族院態度。大體勢欲在支持政府。此其理由以爲米價人爲的高低之。在生產者。消費者。皆非妥當。如率勢米價。純粹監理的決定基準。極爲正當。然不能默視。政治的理由。即貴族院有力者中。以政友會。去二十八日。豫算總會前。退還本部。出於恐喝態度。政府若恐而屈服之。不得謂非常時救濟之內閣。政府可以斷然邁進。若政府屈服妥協案成立。貴族院空氣惡化。政府更陷於窮境云。

岡田海相居中斡旋

去廿九日。岡田海相與森政友會顧問會見。勸以如左。衆議院情勢如斯。有關時局匡救案之運命。深爲國家憂慮。雙方相就。圖議解決如何。森顧問。[illegible]。傳達海相之意。協議局面打開之途云。

三十日衆議院議事

二十九日東京電。三十日衆議院午前十時。開本會議。將調停申立事件手續費用救助法律案(安達謙藏氏提出)。外議員提出法律案五件。上程附託委員。建議案二十五件。經委員長報告後。紹對國務大臣質疑。午後上程委員會採決政府提出法案。豫算總會午前十時開會。同日中質疑被止。商業組合法案。蠶絲業法案。農村負債整理法案。米穀需給調節特別會計法中改正法律案。各開委員會云。

臺南警署 演習捕盜 水泳諸行事

臺南警察署。爲訓練犯人之搜査。於去二十九朝黎明。集署員與諸刑事。先由小山署長。高井司法主任。並署諸幹部。集議役於五時許。由高井搜査指揮官發令。行假想犯人之搜査。命必於當日中。逮捕犯人到案。其假想犯罪案。則有覆面窓人。年在二十五六歲。身長五尺有奇。於是朝三時頃。在本町二丁目雜貨。商陳某家。破壞玻璃窓。由廚房潛入臥室。出利刃脅迫陳之金品。而後由本町方面逸去。乃問當局依被害者之言。始搜査。先張二道警戒線。以市內各官派出所爲中心。刑事爲游動隊。到處潛行偵緝。至八時始於將赴安平之臺南站。發見賊之染血衣服。且據路人之報。知其賊之相貌特徵。一面知賊已脫南市警戒線。逃往安平方面。乃改變方針。縮小市內警戒範圍。傾全力於安平方面之搜查。雖有眼線時爲密報。然盜殊狡猾。諸搜查員。爲其作弄。未能就捕。遂再加緊搜緝。卒於九時。由陳訓。王得財。猿渡三巡查。於市場附近小屋中。將賊逮捕。然賊頗強項。當被捕時敢行抗拒。致三巡查各負微傷。而卒告成功。就縛後。小山署長。集諸搜查人員。於安平小學校庭。講衡搜查經過。並對三巡查授與獎品。於是一幕之假捕犯人劇告終。再同赴海水浴場行水泳諸行事。

臺中州理蕃課 禁止製造從前蕃刀 制定新刀形長卅三糎

臺中州理蕃課。爰考究廢止蕃人所佩蕃刀可否。詳細調査中。就蕃刀在耕農上。亦感必要。且原始的蕃刀。日常萬事。皆能用之。爲彼等生活用具。急遽難于廢止。其後乃立案。爲變更刀形。稍々意匠經營。結局使無刀鞘之刀。刀身長三十三糎。潤五糎半將該刀形。付與打鐵店做製。同時嚴禁製造從前之刀。並對從前所製有刀鞘者。依制定規則。禁止旅行時佩用。及耕農狩獵等又要常足于駐在所時。在屋內不得携帶。或佩在腰間云。

麥麩暴騰 蕃薯代用

肉豚其他家畜飼料。其需要最多之麥麩。爲金騰銀貴。市價大昂。五十斤裝一袋。在港交一圓六十五錢。較之賤價時。獎土五十五錢。即百斤唱至三圓三十錢。臺北方面。以其過昂。不合實需。而轉需代用飼料。蕃薯在臺北實際買賣。百斤不至三圓。而因減收。市價獎騰。然若麥麩再騰貴。則豚畜飼養者。以蕃薯代用者。應見加多。亦未可知云。

汕頭地方近極平穩 福山警察署長來訪本社

汕頭日本領事館警察署長警部福山三雄氏。去二十八日大球丸來臺。二十九日。代表汕頭在留邦人。訪問本社。關於昨年臺灣島民。送夫之慰問金。謝曰。不勝感謝。當時汕頭在留邦人。因日華事變。受極度中華人壓迫。受貴社及一般島民熱烈之同情。一同感泣。表謝意後。就汕頭事情。敘述如左。日華事變當時。四圍事情一變。排日熱高昂。若邦人。雖人力車亦不使乘。然現已極平穩。唯抗日會存在。表面上雖組行日貨排斥運動。但裡面則仍歡迎。日華事變前。內地人百八十名。臺灣人四百餘名。然因滿洲事變。上海事變。受排日影響。歸去者多。現在唯留特殊關係者。其數內地人八十名。臺灣人僅在二百餘名。最近汕頭抗日會改組。抗日政策。應見變更。果如何乎。其進行頗令人注目云。

瀛洲詩集約募

臺島詩人肖像集。去六月中經委員會後。改名爲瀛洲詩集。其內容一、中川督憲。平塚總務長官。幣原大學總長。安武文教局長。各題字。小松天籟。尾崎古邨兩氏題句。久保天隨。魏清德兩氏序文。黃贊鈞氏臺北聖廟沿革。謝汝銓氏全島詩人大會細記。許寶亭氏壬申詩人大會記。臺北聖廟全景。壬申大會寫眞。肖像(兒玉、田、內田、上山、中川歷代總督外七十五枚)。謁聖廟詩八十八首。春秋左右四十名。報午機(同上)屯山積雪。祝花朝左右各三十名。席上聯句二百八十

新埔凸柑 豐收有望

新竹郡下新埔庄。年來所栽凸柑。總面積八百二十三甲。本年更開拓山腹傾

聯盟調査最終報告 英法兩員意見不同 三十一日難完

二十九日北平電。聯盟調査團。二十九日。入結論作製最後討議。中、英國力主法理。法國克勞對列氏。[illegible]。主張結論作罷。三十一日報告[illegible]

大溪街長 一部逐鹿評

大溪街長。任期將屆。各方面正猛烈運動。但不知鹿死誰手。現任江健臣氏爲人沈默。在任十有餘年。未嘗一日缺勤。街政信任助役江氏。僅綜大綱。者番有推薦者百餘名。出爲留任。並提出陳情書於州知事。萬一更迭。則以吉田前街長。爲最適任。呂氏積極老成。而且穩健和平。以外某氏。前曾任過某長剛毅正直。但人嫌其氣質三分小事。使爲爺磁當頭變。又如助役一缺是其缺點。萬一更迭。則以陸昌彦氏爲第一候補者。呂氏曾任區長數十年。富有經驗。年齡相當。語學又精。

帝糖中港 兩年蔗作豫想

帝糖中港製糖會社。昭和七八兩年間。按栽甘蔗區域。全部爲園地。其面積新植三五〇甲二四。株出五五六甲五八。計九〇六甲八二。壓搾重量。豫想可得六千七十五餘斤云。

濁水溪假橋 由蘭陽實業團 歎願存置

蘭陽三郡下交通要路之宜蘭濁水溪。自動車假橋。日前由鐵道部。命宜蘭自動車會社。於出水期間中。宜就速撤回。而現在三郡民往來。均藉該橋。徒步連絡。若將該假橋撤去。則交通上宜藉渡船。非常不便。於是三郡下實業團將對當局歎願。使該橋存置。以便交通。並附若有出水警報時。當隨時撤去之也云云。

淡水線慘害近傍 更有小兒置石軌上 圖謀列車顛覆

淡水線列車顛覆之慘。死者多至十四名。其事相去不過數日。去二十八日午前十時三十五分。有發自北投之淡水線汽動車第二六五號。無事抵淡水驛。同十一時八分。發淡水驛欲歸北投。在距臺北基點十六粁二百五十米地點(即與五日前發生慘事地點僅不上百米)。發見有戲置小石於軌道上。圖謀列車顛覆者。幸得免於難。同日午後四時。淡水郡警察課。接到淡水驛長報告。立開始大活動。搜査結果。檢來現場附近兒童一名。爲嫌疑者。調査結果。該兒係住在臺北州淡水街八里庄大八里坌字大八里坌[illegible]十七番地公學校三年生謝仁友。年九。因聞二十四日。列車顛覆事件。騷動各界。爲欲再觀此狀況。戲置小石。可謂危險極矣。爲父母者。不可不痛加以注意之也。

密輸出金塊 約十五斤

金價昂騰。爲替墜落。去二十八日基隆出帆。鳳山丸。有臺北市入船町三丁目百二十四番地陳氏玷(年十八)外十四名。圖密輸出金塊約十五斤。爲稅關監吏發見逮捕。現正於稅關取調。州刑事課視爲重大事件。與基隆署協力搜查。聞其背後。尚有人爲之指劃云。

男女情死 飲下青酸加里 死於林投樹間

臺東製糖會社傭人。岡重雄氏。去二十九日午前六時頃。赴監督採取蔗葉。途至海岸。去櫻組南方約三丁之處。林投樹間。發見有青年男女。情死屍體。急報于臺東支廳。係官接報。赴現場檢證。判明男係臺東街寶町。飯塚自動車店養子。飯塚義雄。年二十四。女係同町。見晴旅亭。藝妓爾香。本名池永房子。年二十三。同十時頃。將死體交附其家人領回。據聞原因。兩人結識自數月前。兩情款洽。最近飯塚。爲子遊興費。受見晴旅亭主。變以閉門謹慎。不使兩人晤面。去二十八日。飯塚再訪池永。相與悲觀前途。決意情死。是晚兩人攜手出門。徘徊諸處。終在前記場所。飲下多量青酸加里。至翌朝三時頃絕命云。

進南丸發動機船 載糖過汕頭被沒收 船員乘地厘丸歸高雄

高雄市哨船町二丁目公成商行林成氏。所有之發動機船進南丸。四十五噸。七十馬力。由船長朴順九機關士中村千五郎。外船夫五名操縱。載六萬八千斤。價值四千八十圓之糖。解纜出高雄港。向南澳門而去。至二十三日夜。該船通行汕頭洋面時候。突遇數名武裝支那稅關官憲。乘船而來以進南丸有密輸嫌疑。即將該船及貨物。齊沒收。同汕頭稅關。其後更將乘組員。交與當地我日本領事館。月二十九日朝。船員等一同。乘地厘丸歸高雄。

是々非々

桃園某料亭。每夜遊客飲酒。不守時間。鬧至深更。附近之人。非常迷惑。(睡不得也)頗聞某婦。談人是非。一不該也。未富假寢。二不該也。饒舌破人婚姻。三不該也。(何苦爾爾)

月十三日南瑤宮之鬧事。非好事者大肆虛威。竊川於敬神觀念。所以使然。噫神不可欺。人不可欺。即神不可欺也。其後警官。民當事者在神前謝罪。可知神亦不可欺。(如大我鬪)嘉市城隍。祭典已近。余希望取締法二條。即一、戲棚上不准外人登上。二、廟棲內。不准飲食商販詐店。未審如何。(各我鬪宏)

苑裡庄戲園 演歌仔戲被禁

苑裡庄苑裡。有新樂社者。番苑裡庄。苑客庄。開演中之銅鑼庄。停演。翌又再召往凱間敗俗。去二十七日夜。被臨監警官發見。即時命其歌仔班。以其猥褻。傷風改良戲。非奇乃歌仔戲。止中有識者。皆主張嚴禁。

阿里山觀月會 來古曆中秋

嘉義新高山。阿里山案內社。此回主催阿里山觀月定九月十五日。即古曆中秋夜。場所在與山寮。及交力坪中間之見晴臺。會費每人二圓。及往復車資集合場所。在北門驛云。

基隆

整理吏員

基隆市役所。今回爲緊縮財政。決定整理吏員。近日中將發表該人員。按十七八名云。

典銷賣店

市當局。欲依山內氏之提倡。圖公質營金融圓滑。從來典銷品每年售四回以外。更常設典銷品販賣店。而市內古著服商。亦起反對。市當局。現祕密裡作成具體案。該場所。擬在現新築中之義重町。中央市場內云。

瑞芳

謀節經費

瑞芳庄下鵝濱坑三爪子柑子瀨(元瑞芳)猴硐九芎柴寮子之部落。每年各有年例之新安祭。即鵝濱坑每年舊曆八月十三日。九芎橋同十五十六兩日。三爪子。十八十九兩日。近來山面不況。此部落民皆叫耕艱。是故鵝濱坑有識者。由劉附助役及李建興氏。爲發起人。欲圖經費節約。及使每年祭典輪值者。得以輕減負擔。主張自本年起三爪子及鵝濱芳一部分之獨立祭典。須合併於鵝濱坑。通稱新瑞芳。又九芎橋猴硐一部分。及新路尾保。應當合併於柴寮子部落。結局將向四庄頭之不安祭。改爲二祭。可以經費半減。對今兩氏。欲再得地方有力者贊成。訂來翌八月

分類挾怨

臺南市上尾身九番地陳東來。年十九。去二十六晚。與其友林根。往附近下林子廟布袋戲參觀盆祭。因料其從兄。孫名東盛者。遂其黨羽數名。突由來背後排力擊之。負傷逃去。逐向大宮町仁壽醫院王醫師。託其診斷。提出傷害罪。訴於臺南警察署。去二十九朝。由細川警部召兩造聞結局知兩人爲分類上關係。素父與叔互相鬧口。殷無從調恨。行此下策云。

會事

▲新任彰化。員林。北斗三郡下駐在各報社記者。所組織之彰北新聞人會第五回總會。去八月二十八日。午前十時半。開於北斗郡公會堂。會員有十五名出席。來賓有松尾郡守。工藤警部。佐藤特務外。定刻由會長林吉安氏。就議長推選會長洪鐵氏爲議長。進行議事。開關于會則之改正案。基本財產造成之件。向協會請求自動車招待券之件等。討論許久。各認有再研究之要。終以滿場一致委任於役員會決議。次入役員改選。其結果當選者如左。會長林吉安氏重任 副會長洪鐵氏重任

雨害續出

基隆郡金山管內之暴風雨害。在金瓜石落山殘擊。就中々角潰溪護岸。去二十四日午後九時洪水氾濫。又被害者中。包里街。該護岸附近。至二十八日。查明行衛不明者十四名。發見生存二名。溺死體四名。

傳達慰問

月二十六日。江藤社會課長。與關元北州內務部長。爲風水害以電話慰問本庄。牛越庄長。即刻傳達於各區委員學校及男女青年團各派出所等。

臺中

義捐演藝

臺中同樂會。主開臺中州下水害義捐演藝會。訂九月一日二日兩夜。將舉行於臺中樂舞臺。市內醉月。樂英。中央三樓。及小西湖。日高紅椿。四旗亭藝妓十數名。邵錫明等素人劇。皆將出演。入場料特等一圓。一等五十錢。二等三十錢。所收入。除費用。皆將交當局。分與罹災民云。

東華激資

臺中市。東華名產株式會社。開定期總會結果。決定每株限至九月四日。再拂込金一圓。又行開辦業務。從事于煮實輸出。現在總株數。三千五百株云。

人事

▲鹿港黃鎮宜。黃文灶兩氏。歸往內地。大阪。東京。羅井神戶。名古屋各處辦貨。三十日歸來。

▲大稻埕永樂町藝文社主人黃彼朗氏。月二十四日病故。享年五十。葬儀訂來九月二十日執行。

▲新任嘉義郡庶務課長津田勉治氏。去二十九日。同家族。乘自動車赴任。前由竹田庶務課長。主任同乘。導任對市聯人歡送會之趣云。

新營

初巡日程

新營郡警察課長。自赴任以來。事務多忙。自念三日起向各派出所。巡視。日程訂三十一日國子嶺窗雜洞。白河九月一日安溪寮。長短樹。二日鐵線橋南竹子腳。番子厝等各派出所。

開懇話會

新營郡新營庄懇親會。月二十九日下午七時起。開於同庄役場樓上。是日有樂滿新營郡守。及各係主任。庄協議會員等多數出席。平井庶務。藤原警察兩課長。

開業醫增

新營郡鹽水街人陳添登氏。卒業私立東京醫專。其後更在臺北市內吉田醫院研究。此後開業

東華激資

臺中市。東華名產株式會社。開定期總會結果。決定每株。再拂込金一圓。現在總株數。三千五百株云。

臺南

文武兩祭

臺南孔子。及關帝秋季大祭。此回由諸廟董協議。訂來九月三日之上丁早行孔祭。翌五日四日。諸事準備。現委派邱□兩氏負責辦理云。

廣告

醫 大安醫院 小兒科 內科 臺北市太平町三丁目

漢文臺日案內

海山郡板橋街

中華民國駐臺北總領事館通告

奉本國外交部電令貨單證費因幣價變更關係改收日金七圓四十錢等因奉此除即日遵辦外特此通告

臺灣日日新報

發行所 臺北市榮町 臺灣日日新報社

新鮮優良 森永ミルク

森永ミルクで育てた赤ちゃんの成績

笑顔百點!

健康滿點!

新製品 ヒンジ・スポーツ ...

宮田の自轉車

●齒痛に頭痛はカオカンで直る●

食慾不進にどりこの

かたし飲めて、飲めばスグに榮養となるばかりでなく食慾が促進されます。

各薬店・食料品店にあります。

榮養强壯劑

買へぬ健康ラヂカで買へる

文献説明書贈呈

小菅商會藥品部

臺灣總督府交通局鐵道部編纂

臺灣鐵道旅行案内

送料共 定價金貳圓五拾錢

臺北市街圖 番地入

一枚金五十錢 送料四錢

臺北州管内圖

一枚金壹圓 送料十錢

下痢を整し腹痛を止め 慢性頑固の胃腸病を治す

護療散

全島藥店に販賣す 臺北 森田紛光堂藥房

夜間營業開始

コマドリ食料品店

電話三三三七番

諸機械取付 製作、改造、修繕

高橋電氣工作所

臺北市京町四ノ一〇 電話一二九一番

白米 (ト)

藤田食料品店

台北市老松町一丁目 電話二〇九〇番

ピアノ オルガン

河合

河合樂器臺灣出張所 臺北本町 電話三七九五番

ラヂオ一般製作改造修理

遠距離各種特賣

高砂無線商會

京町四角 電三九四

土地家屋賣買

(⊕) 三昌商店

臺北市太平町四ノ一 電話二〇一三番

絶對再發セヌ 保證付

白蟻驅除

臺北市若竹町 中村化學工業所 電二九七一番

壁塗料の權威 水性 油性 カセイン

發賣元 岩城塗料商所 臺北本町 電三〇八八

子供樣をお待ちしてます

お調髪は江上理髪館

京町三丁目 電話三〇二番

全島各藥店にあり

福福乳劑と福福カゼ藥

一度御試し下さい

南門藥局 新起 電四二一四三

齒科 橋本醫院

台北市若竹町一ノ角 電話四一二三番

壁塗料は萬塗裝

臺北市老松公前

(S) 庄司組へ

電話三八一〇番

理化學器械 理化學藥品 醫療用器械 醫療用藥品 教物器具

繁垣理化學器械店

香港百家利有限公司製 臺灣總代理

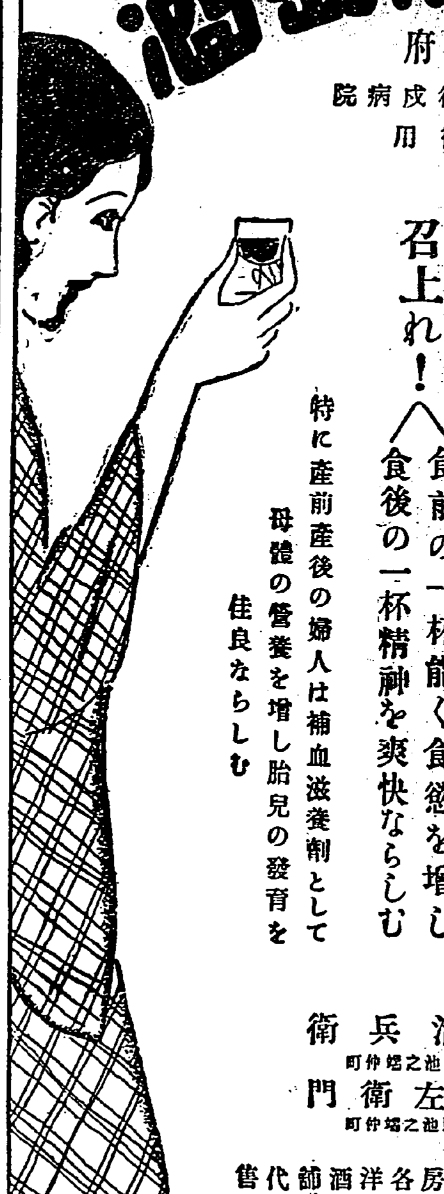
双環印 (椿油に勝る) 花露水生髪香油 其他化粧品各種

臺北市永樂町二丁目

香港同品公司 臺灣總代理

神農氏藥房

賣冠赤十字葡萄酒



臺灣總督府

傳染病研究所 陸軍衛戍病院

其他各病院御用

請喝一杯

這是生命之源泉、活力之根元

王冠赤十字葡萄酒飲用之後、於胃部覺溫暖、刺戟胃腑、食慾亢進能增胃腸液之分泌、補血滋養强精、恢復慢性及急性衰弱狀態及營養不良、身體疲勞、遺精盜汗、經水不調等諸症

特爲産前産後之婦女補血之藥効絶大

並補腎强精之神効無比眞可驚也

召上れ!

食前の一杯能く食慾を増し

食後の一杯精神を爽快ならしむ

特に産前産後の婦人は補血滋養劑として母體の營養を増し胎兒の發育を佳良ならしむ

賣弘本舖 守田治兵衛 東京市下谷區池之端仲町

輸入元 中村兵左衛門 東京市下谷區池之端仲町

全島到處各藥房各洋酒舖代售

大橫川 東濱崎 京市市 全部の酒類商組合の指定品

ユニオンビール

ビール界の全販路を占領!!

品質優良の威力と大衆の支持推奬による

ユニオンの賣行きは全國にわたり

激!激!激增!!

宮内省御用達

製造元 日本麥酒鑛泉株式會社

三ツ矢サイダー

大同生命保險株式會社

保險契約高 貳億六千六百四拾五萬圓

創業以來支拂保險金 四千六百九萬圓

諸積立金 六千四百六拾六萬四千圓

内保險契約利益配當準備金七百五拾七萬二千圓

第卅回決算報告 (自昭和六年七月一日至昭和七年六月卅日)

◉貸借對照表

◉利益處分

利益金壹百七拾八萬九千貳百貳拾四圓九錢

大同生命保險株式會社

大阪市西區土佐堀通一丁目二番地

取締役社長 廣岡惠三
取締役副社長 廣岡久右衛門
常務取締役 平澤萬
取締役 松井綠
取締役 增山富夫
取締役 入部泰藏
監査役 廣岡松三郎
監査役 祇園清次郎
監査役 江見濱五郎

特別配當

利益配當

西村漁業株式會社

會葬御禮 喪主 山口鐵雄

長男和生儀鄉里三重縣津市鷹匠町十七番地に於て療養中の處病氣效なく去る二十九日午後零時三十分死去致候に付此段謹告候也

父 岡田幸生
友人 飯田榮三衛
 松岡一幸
 鈴木鐵造
 齋藤守正
 山崎

大阪商船基隆出帆

門司神戸行
扶桑丸 九月一日前十時發
瑞穗丸 九月三日前十時發
蓬萊丸 九月八日前十時發

近海郵船基隆出帆

門司神戸行
大和丸 九月一日前十時發
吉野丸 九月六日前十時發
朝日丸 九月十二日前十時發

臺灣銀行

昭和七年八月二十九日

廣告は宣傳の近道なり

世界の家庭藥 陽やけ アレ止 外傷 火傷 蟲虫 肉刺

外傷の名藥そして化粧の秘藥です

メンソレータム

柵瀬軍之佐儀鎌倉別邸に於て永々病氣療養中の處不相叶本月二十八日午後五時五十分遂に永眠致候に付生前の御厚誼を謝し此段謹告仕候

茲に親族間に於て葬儀相濟せ申候尚ほ各位に對し

昭和七年八月三十一日

妻 柵瀬一幹
親族 同子

政府と政友會この對立 之でも協力内閣と言へるか

一

時局が非常時といふのに、政府と與黨たる政友會との間に奧然紛爭を生じ、舉國一致内閣であるといふも敵味方の寄合内閣であるといふ觀を呈したことは國家のため遺憾この上なしと申さねばならぬ。コレといふのも結局は齋藤首相に内閣統制の力量と勇氣とを缺いてゐる爲めで、協力内閣たるべき此の政府が意外にも弱力内閣としての實を示すに至つたもので國民としても甚だ不滿千萬なりと言はねばならぬ。

二

政友會は、國家非常時の際だから政府はもつと非常時對策らしい内容を持つ救濟策を作りあぐべきであるに、出來上つたものは到底現下の農村の窮狀を救ひ得るものでないとしてゐる。そして政友會獨自の立場から米穀法の改正の外に農村の負債整理を今少し徹底的にやれる方法を提案し、其の實現を期さうと意氣んでゐる。然るに政府側は先づ此際は此の程度でせいぜいであるとし兩者對立の形をとるに至つた。此の兩者の對立關係は、政府側の屈服で何く納まらうともしたやうだが、政府方の反を突く者も現はれ、最近は殆ど政府と政友會との關係は破綻のカタストローフにまで立ち至るのではないかと危ぶまれる點に急迫を告げて來た。

三

殊に率勢米價の廢止問題では後藤農相が眞向ふから政友會の主張に反對し其の爲めには職を賭して迄敢て讓らぬといふ勢ひ至子に到り、政府は此の儘で推移すると結局總辭職か政友會への屈服か、豫算不成立か何れかのコースを擇ばねばならぬだらう。豫算不成立は到底下の時局の匡救が延びる事になり、議會の解散は政友關係の不同意でモノにならず强ひて之を言へば内閣の政變か總辭職かの外なく、何れにしても現下の重大時局を眼前にして斯る紛爭を繼けてゐるのは國民として忍び得ざるところである。

四

問題を茲までに至らしめた原因は、齋藤内閣の成立を政界の常道に背いて無理に寄り合世帶內閣たらしめたのに因る。然し過去の所謂「政界の常道」が不合理であるから之を是正し修正するといふ意味にて現内閣を成立せしめたといふなら、其の手際の極めてマヅかつたことに對し改めて責任を負はねばならぬだらう。何れにしても此の政府の無力が今日の醜狀を發露した事は爭へない。之につく原因は政友會が絶對多數を握るところから同黨の實力を示威し次に來るべき政界の事情を自黨に有利に導かんとする策略的心理も加はつてゐるかのやうである。政友會が自己の提案を固執して衆議院を通過させても貴族院が同樣之を是認して可決するや否疑ひなきを得ない、萬一政友案が上院で否決された時兩院協議會が開かれば緊急を要する匡救案も遂に不成立に立ち到らねばならぬのである。

五

萬一にも左樣の事があつては、今日の急場を凌ぐことを得ずソレこそ農村の重大問題として退引ならぬ非難を招來するであらう。吾人は之を恐るるが故に先にも論じたやうに、政府の時局匡救費を不本意とするが、然し無きに勝ること萬々であるので取敢へず其の通過を希ふ次第である。政友會の主張は恐らく今日の農村に於ては百パーセントの歡迎を以て受取られてゐるであらうか、然し日本國民は農民のみで出來てゐないので農村のみに特に厚き政策を強行しやうといふ態度を全國民の立場から見ると是認し得るや否疑ひなきを得ない。況んや現在の政友會は絶對多數黨として時局匡救に對し最も責任を負ふ立場にある。それが時局匡救を正反對の結果を惹起し政界を殊更らに紛亂に導かんとする前提に立つ事は、國民の諒解し難ねる所である。力大なれば大なる程其の力の行使を愼むのが大政黨の雅量である。現下の急迫した時局を眞に匡救するのが寧ろ大政黨として最も心掛くべき當節ではないか。吾人は此の意味にて政友會の善處を望まねばならぬ。

政府、方向轉換して 衆議院では頬被主義

專ら貴族院で諒解を求む

【東京三十日發電通】政府は衆議院に於て政友會との折衝を打切つてしまつた結果政友會案の通過は明らかとなり、政府の米穀法改正案は否決の運命に陷ることになつたが、斯は時局匡救の根幹に[illegible]

支障なしとして政府は貴族院より諒解を求むる[illegible]貴族院に於ては多額納稅議員が[illegible]政府の[illegible]中央金庫法の[illegible]否決さるべき[illegible]を以て政府提案の[illegible]負債整理組合法に之を附加し

貴族院に[illegible]を以て必ずしも政府の[illegible]正するやは[illegible]ため政府の[illegible]貴族院との[illegible]に努むることとなつた

政友は裏をかく策戰

貴族院が政友會案だけを否決出來ぬやうに

【東京三十日發電通】政友會では政府が政友會との妥協を斷念し中央金庫法案並に率勢米價廢止の關係を貴族院で否決し去らんとする意向明らかとなつたので、之が對策として貴族院が政府案のみを可能ならしめ、若し貴族院が修正せば兩院協議會まで持ち越せる樣な方策を執るに決した。即ちその方法は

一、政府提出の農村負債整理組合法案と政友會の負債整理組合中央金庫法案とを抱き合せまぜた負債整理組合法案を改めて提出す、その結果政府案が否決、政友案に撤回す

一、政友會の米穀法中改正案の第四條に政府の米穀法施設案第四條の規定を加へ率勢米價は廢止す。之に依り政府提出の米穀法改正案は否決す

政友會の態度

更に聯合協議會で協議

【東京三十日發電通】政友會は三十日午前九時より院内に幹部會を開き政府案の對策方針に付き協議し大體前夜の幹部會の決定通り確認したが最後の態度を決するため三十日午後六時より緊急役員會を開き幹部と總務委員長及び理事との聯合協議會を開く事になつたが大體次の如く決するものと見らる

一、政府の豫算案は時局匡救としては不徹底であるが急迫せる國民の負擔は一日も之を忍せにし得ないから政府豫算案に贊成するが之が運用を誤らざると共に更に徹底的の匡救策を講ずべきとの嚴重警告を附すること

一、率勢米價の廢止、負債整理組合中央金庫法案に對しては既定方針を固持する

一、内閣不信任に就き中間時局匡救決議案の提出は今後の政府の態度如何に依る

政友案には反對 政府案は修正する

民政黨の方針決定

【東京三十日發電通】民政黨は三十日院内で幹部協議の結果政友會提出の負債整理組合中央金庫法案には反對するに決した、又政府提出の負債整理組合案に對しては組合員の無限責任に關し修正を加へる方針である

低金利政策決議案 政友會から提出

通貨流通の圓滿を期する爲

【東京三十日發電通】政友會内には預金の利下で多數の國民に犧牲を強要せしめた以上は日銀でも之に對應すべき犧牲を拂ふべきは當然なりとの理由に依り、有志間に低金利政策決議案を議會に上程すべしとの議起り久原、山本、秦、深澤氏等の贊成を得たので三十日午前十一時同志の懇談會を開いた結果、左の低金利政策徹底決議案を三十日中に議會に上程すべく決定した

決議

政府は通貨流通の圓滿を期する爲め左の諸項を實行すべし

一、日銀貸出利子を少くも郵貯利下程度に引下ぐる

一、[illegible]

一、時局匡救の低利資金は直接間接を問はず日銀より供給せしむ

一、國債發行は當分日銀をして引受けしむ、蓋し日銀が引受くるに當りては之に先ち各銀行所有の公債を市場に買入れ手する

一、正貨の現送を停止し政府の對外支拂は爲替買入方法に依り爲替の昂騰を抑止し且つ爲替安定のため内地產業外貨買入に方策を樹てること

特の調節を計る如き手段を執らざること

各派交渉會を 特にけふ開會

率勢米價問題を貴族院が重視して

【東京三十日發電通】貴族院では[illegible]内に各派交渉會を[illegible]

けふの兩院

【東京三十日發電通】三十一日の兩院

貴族院は午前十時本會議を開き委員會を通過せる時局救濟關係法律案の後法中改正法律案を上程可決の後臨時委員會で審議せる議題三十五件を上程の筈

衆議院は午後一時より本會議を開き若干豫算關係法案(小池四郎氏提出)自作農創設法案(野田文一郎氏外二名提出)以下衆議院提出法律案を上程委員附託となし、國務大臣の演說に對する質疑を續行し田中貢(民政)朴春琴(中立)諸氏より質問ある筈

▲午後一時より豫算總會を開き討論採決を行ひ直ちに同日豫算案の緊急上程を圖る外午前午後に亙り左の各種法案の委員會が開かれる

▲午前十時より米穀需給調節特別委員會 ▲會計法中改正法律案委員會外一委員會

▲午前十一時農村負債整理組合法委員會

▲午後一時より産業組合中央金庫特別融通及び損失補償法案外一件外二委員會

衆議院本會議

衆議院本會議は午後一時十五分開會直ちに日程に入り

一、調停中に國民の手續費用救助に關する法律案外一件(安達謙藏氏提出)

一、小作人保護法案(杉山元治郎氏提出)

一、通信事業特別會計法案(志賀和多利氏提出)

一、衆議院議員選舉法中改正案(安部磯雄氏提出)

を上程提案者の提案理由説明あり委員附託

一、上海事件費後援事業救濟に關する建議案外二十四件

を一括上程建議委員長櫻内幸雄氏の委員會報告あり報告通り可決確定、この時上田孝吉氏の動議に依り散會時に午後二時三十五分

米穀需給特別會計法委員會

【東京三十日發電通】衆議院米穀需給調節特別會計法改正案委員會は三十日午前九時三十分開會

胎中楠右衛門氏(政友) 率勢米價を廢止する意思なきや

後藤農相 率勢米價の下位に則か生產費を割つた事實あるが未だ現在の率勢米價には生產費を加味すると言ふ餘地が殘つてゐる爲めには率勢米價の存在を必要とする、依て現行米穀法の改廢は根本對策の確立を俟たねばならぬ

深水清氏(同) 米の生產統制に付き考ふべきことなきや

後藤農相 將來大に考慮せねばならぬが今之を行ふは甚だ難かしい

と答へ懇談に移り正午休憩

國際關係の變化に 軍部は常に準備あり

坂東氏の質問に陸相答ふ

質問打切—衆議院豫算總會

【東京三十日發電通】衆議院豫算總會は午後一時十五分開會

加藤鯛一氏(國同) 政府はこの匡救策だけで時局匡救を期し得ると言明あるか

齋藤首相 十分な大局が救ひ得るものとは言へぬ

加藤氏 然らば[illegible]

齋藤首相 [illegible]

加藤氏 [illegible]

山本内相 [illegible]

坂東幸太郎氏(政友) 滿洲事變に依つて[illegible]

荒木陸相 [illegible]生ずるかは判らないから軍は常に準備をしてゐる然しさう云ふ事態に至らぬやう外務省において善處してゐる

治水と交通は 焦眉の急務

その土地の人たちにもうんと考へて貰ひたい

中川總督は語る

三十日新竹州下の水害視察を行ひ午後二時三十分官邸へ引揚げた中川總督は語る

いろ〳〵見るにつけ痛感することは差當り先づ治水と交通といふことが焦眉の重要問題であるが[illegible]

全力を[illegible]

ねばならぬ仕事が次から次へと澤山見出されるが、併しさうは金がないのだから、その土地の人々にもうんと考へて貰はねばならぬ、頭前溪治水工事の如きも勿論急いでやらねばならぬ仕事であるから

總督府の方でも大に考へるからその土地の人も一つ考へて一緒にやる氣になつて貰ひ度い、さうすれば決してその土地の人の爲にはならぬのだから……

中川總督きのふ 新竹州下の被害視察

先づ桃園大圳を視る

二十九日朝東部、澎湖島の初巡視から歸北した中川總督は同日は慰問の暇もなく直ちに新竹州の水害地を視察を試みたが翌くる三十日は午前八時官邸發、自動車にて新竹州の水害視察を行つた、内海新竹州知事、國谷警務部長は早朝新竹より室内のため出北、一行は右の外友部警務局長、播山秘書官、深田内務局技師といふ少人數で三臺の自動車を連ねて縱貫道路を走り新竹州に入り先づ桃園郡龜山庄に於て庄役場上手の所に下車桃園大圳の被害狀況を眺めた

氾濫に

依る被害狀況を内海知事から目の邊りに水田が決潰せる堤防の爲めに埋沒されてゐる光景につき

この水田は昨年から本年二月までかかつて農民が作り上げた本年一期作は收穫したが二期作の植付は出來ないといふ[illegible]河川法の適用なき爲め庄民が自力でやつてゐるが強い所と弱い所がある爲め弱い所から決潰したのである

と説明を聽きさらに桃園郡役所に到着、街民有力者の出迎を受けて郡役所に入り有力者引見の後内海知事、國谷警務部長から交々南崁溪の流域の被害を防ぐためにはどうしても統一的に治水をやらねばならぬ

ことを力説、その他海岸指定道路の橋梁流失したこと、桃園郡下の死者の三十七名の殆ど全部が家と共に押しつぶされたことなど當時の慘狀を説明、之に次で

問題の

桃園大圳につき内海知事が沿革から現在の狀況を説き

組合の借金七百餘萬圓のうち五百萬圓が三十四銀行からの借入れで七分六厘といふ利子を拂つてゐるため苦しい、低利資金を借入れ得れば助かるから御配慮を御願ひし度い

と特に知事は總督の助力を懇願した、さらに知事は

大圳のトンネルと池の決潰の復舊費は百萬圓もかかり組合だけでは負擔がむづかしいから總督府の方で援助を願ひ度い

と總督府の力添を

熱願す

る所あつたさら

更に竹東を視察

地方人の大奮發を希望

午前十一時半竹東へ到着した中川總督一行は郡役所内の武德會道場に於て小憩の後、内海知事から竹東郡下水害狀況の說明をきき特に頭前溪の治水計畫については沼田内務技師から說明を加へ隘口堤防については久布白新竹州土木課長が說明した、先づ知事は

頭前溪の護岸工事が出來てゐないため出水すれば竹東は勿論のこと芎林、六家(新竹郡)などは何時押し流されるか分らず、この護岸工事はこれ等の住民の生命線である

と同溪治水の必要を力說熱說して總督の

援助を

懇願し、沼田技師は

土地の所有者も少し考へて欲しい、金が澤山かかるから土地の人々も協力してやる氣でなければ仲々出來ぬ、土地の人の利害に關するのであるから特に考へて欲しい

と說明すれば

總督は

新竹市を保護する爲めにも水源涵養工事が必要である、隘口堤防の四號までの石垣を補强してあるのが土をやつてある爲めに流失の可能性が多い

と說明し、久布白土木課長は技術的立場から說明を加へ、久留防の方が大である、被害は下流よりも上流の方が大である、河川整理は下流から先にやるのが原則であるが、ここでは取敢へず下流もやらねばならぬ

と述べ、[illegible]北白川宮の御遺跡及び中川總督の記念碑の建立までの事情や今度の水害の後、街民多數の見送りを受けて一路竹東郡へ向つた

改良し

て生産力の増進を圖るやう督勵した。かくて崁子腳で民屋の流失してゐる所や大圳の紀念碑に見て中壢に入り、先づ北白川宮の御遺跡及び中川總督の[illegible]

この[illegible]總督は「今度の水害は[illegible]

▲總督は又[illegible]「全部組合の金で復舊出來るか」總督「全部組合の金で復舊出來るか」「この爲め特に金を徵收することは出來ぬから維持費でやる」

中壢では郡役所に入り、大圳の被害狀況については[illegible]貯水池に水の取入れしてある部分に流水路に支障はなかつたが[illegible]

〔新竹では內海知事邸で午餐を認め〕午後一時二十分同所發、復路は新竹街道を快適なドライブを續け、[illegible]郡役所に立寄り二十分會議、新竹郡長と一緒に一路臺北に向ひ午後三時四十分官邸に入つた

施政方針演說中の齋藤首相（衆議院にて）

修正可決す

貴院の罹災救助基金法委員會に於て

【東京三十日發電通】貴族院の罹災救助基金法中改正法律案委員會は三十日同改正法案を修正可決した

率勢米價の 廢止論を反駁

民政黨提政議員

【東京三十日發電通】民政黨の政務調査會は昨日「率勢米價撤廢論の論評」と題し政友會の率勢米價撤廢論を反駁せる意見を發表した

政府案固執を 首相が表明

米穀需給調節法委員會で

【東京三十日發電通】齋藤首相は三十日午後の米穀需給調節法委員會に於て政友會の質問に答へ「米穀法本案は出來れば今期議會に提出したいと思ふ、根本策確立までは米穀法改正の意思はない」と政府案固執の意思を明かにした、同委員會は三十日で質疑を打切り三十一日討論採決することとなつた

議會雜觀

【東京支局三十日發】議會延長の結果代議士諸公は議費二百五十四圓多く前渡しを受けると云ふので之でよしとホク〳〵してゐる

—◇—

率勢米價の問題は依然として議會内に喧しく稱へられてゐるがそれでゐて率勢米價の標準價格がどうして算出されたものであるか眞に理解してゐる者は貴院五名下院三名だとさうだ

—◇—

今議會は頗る雜問題のみで事によつては更に會議の延長を見るやに陸續議員に懸念した

—◇—

[illegible]内閣が政友會後援の下に出現するや諸問題を片付けに後援から手[illegible]議會延長で手持無沙汰ですかと聞くと いや〳〵同じ仕事を長い期間でやらねばならぬから却つて忙しい と苦笑する

岡田局長曰く 率勢米價の問題か？あの規定はなくては困ると要するに政友會の言分にも理由があり後藤農相の言分にも理由があるよ と例の銀髭の婦人標榜に短髪をつめ込みスパリ〳〵吹き出す煙はどちらへなびくか分らぬ

東京爲替況

【東京三十日發電通】三十日の爲替市場は[illegible]對米二十二弗四分の三乃至二十三弗、[illegible]

シナチク

中川總督が州日新竹州下の水害視察に向つた時のこと一行は崁子腳で五十餘人の水死人家屋が流出したの前に立つた、この時内海知事の說明に曰く「之は溪流の流失ではなく溪流が土地で作つた土溝を家屋に建てたもので、瞬間にて[illegible]雨水に溺けて流失したもので[illegible]ハイ」隘行の友部警務局長[illegible]

▲更に内海知事の[illegible]式を發揮して[illegible]大圳の組合員の間に[illegible]時代の土地熱に浮かされ借金をしても[illegible]今日では其の利息ひに喘いで自然賣りなど[illegible]となつてゐる[illegible]

▲總督は[illegible]いて土地が買へる[illegible]

◎大型ミシン ◎小型ミシン ◎毛糸編物器

特許 實用

臺北市本町一丁目 福井商店

人事

▲三浦寬二(新竹州警務部長) 三十一日東發

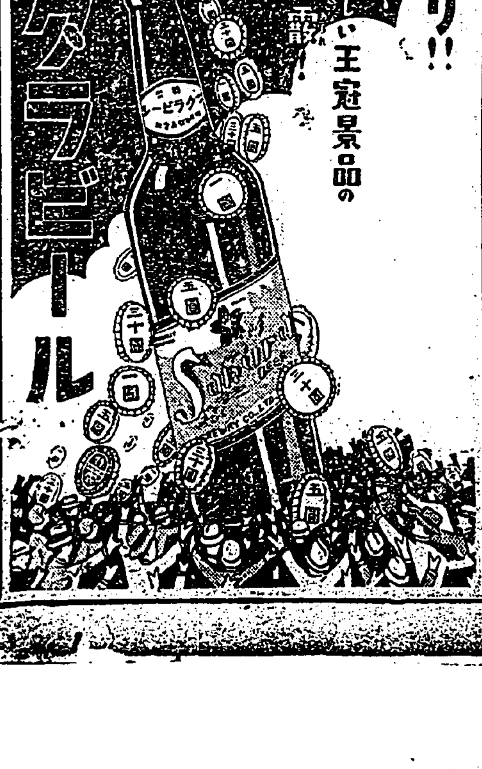
公證制度ノ實施ニ際シ公證人役場ヲ開設ス

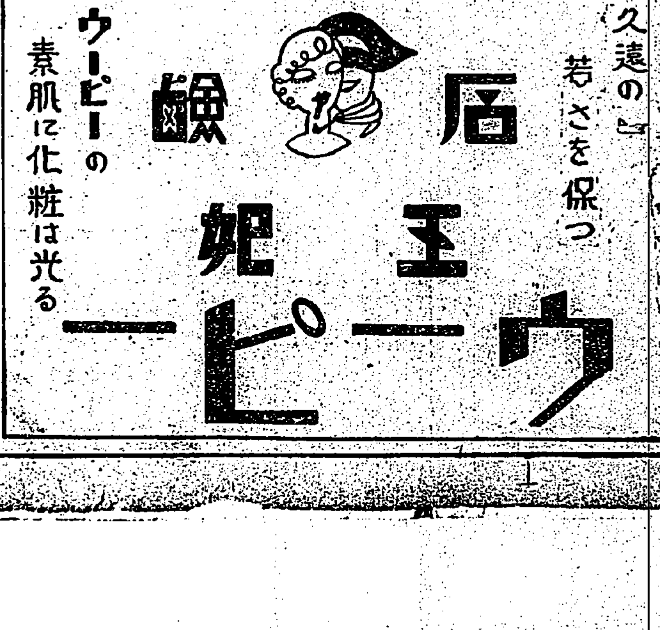
一、延長ニ懇篤且迅速ニ公正證書作成ノ依頼ニ應ズ

一、午前八時ヨリ午後九時迄但日曜日ハ午前中

臺北市京町參丁目拾六番地

公證人 安田勝次郎役場





飢餓に迫る

匡救豫算が素通りする 呪はれし漁村

一日一人の食費平均一錢八厘

昭和四年度に較べ漁業收入は半減

臺南州に救濟策ありや

臺南州下海岸地帯一部に於る漁村の窮乏状態は現在既に他の漁村に比し一段の窮状を示して居る現在八ヶ所を算する州下の漁業組合所在部落は他の漁村に比し概して漁獲成績は良好と見らるるも近年著しき不振續きの爲め生活に一層の困難を感ずるに至り減食を行つて居る部落も漸次増加の傾向を示し漁民の一ヶ年通算收入は昭和四年度百五十圓と稱せられたものは六年度で同上五十圓に低下し、何れも一家族八人乃至三人を擁しその日の生計に喘いで居る有様である、一人一日當り食費一錢八厘平均になつて居るものがあつたといはれ、斯うした事實は今日他の部落を通し著しい數に上るであらう

十九圓七十錢に低下し、更に十五馬力八人乘で一人當り四年度八十四圓、同六年度五十八圓五十錢といふ程度に逐年低下し又竹筏漁業も六年度の八十一圓七十錢に對し六年度六十五圓五十錢を示して居る

養殖業 にあつては安平附近に於ける六年度中の成績で一甲當り收入五百七十二圓、支出四百八十二圓五十錢、その差額八十九圓五十錢の收益となるも右の内には殆ど勞力を含まず、之を加ふるものとせば收入缺となる有様であつて斯うした事實は今後一般漁業者に取つて不用意の間に逐年の危機狀態を餘儀なくさるるものと豫想され、州當局としても今から何等かの方法を講ずる必要に迫られて居るものと見られて居る

昭和七年度に入つてよりの漁季成績も何等の新機軸がなく依然たる状態……

苦痛を ……

臺中州下市街庄の協議會員銓衡終る

臺中市協議は新顏豫想

【臺中電話】臺中州新協議會員の任命銓衡については中田內務部長の手にて大體の銓衡を終り、最後の銓衡を二十九日知事公舍で行ひ決定を見るに至つたので、三十日總督府に申達したが臺中市の分は之から市の申達に基いて銓衡を行ふ筈であるが……

失踪娼妓の怪死體漂流

死體から蟹數匹

グロな娼妓の死

他殺か、自殺か疑問の疵

奇怪な謎を解くべく高雄署活動

【高雄電話】一夜の中に娼妓の失踪高雄州下の擔保三上の擔保等打合せた際に起つた二つの奇怪な事件に就面した高雄警察署ではこの二つの出來事に何らかの脈絡があるものと睨み、搜査網に網羅が出勤搜査中の所、三十日午前十一時頃高雄港口附近で内地人女の溺死體が漂流してるとの屆け出に接し依然搜索し、水上派出所の……から直ちに死體を高雄川に運び州刑事課から……甲田刑事部長、甲田警部補、高雄署から……が現場に赴き檢視を行つた結果、死體は二十九日未明不可解な書置を殘して失踪した、……

口からは黒血が流れ出て兩瞼、唇其他の箇所を蟹に喰ひ荒され……

家出の當夜は客が憤慨して歸る

高雄橋上の格鬪と連絡？

【高雄電話】……

死體解剖の結果肋骨から針二本

他殺の嫌疑益々深まる

【高雄電話】……部解剖を行つた、その結果……生前に於て胸部を強打された形跡あり、左第五第六肋骨の間に頭の折れた一寸位の木綿針、五分位に折れた二本發見され……

疑ひ深まる遺書二通

死の理由が書いてない

【高雄電話】……

記者團との衝突

中島醫師の陳謝で解決

【嘉義電話】……

臺南市西門町の市區改正實施

本島人露店も整理

成績良好な中壢聯合業佃會

卅一日五周年記念會開催

合併

新豐郡の豚コレラ猖獗

郡當局大狼狽し郡守以下總出動で防遏

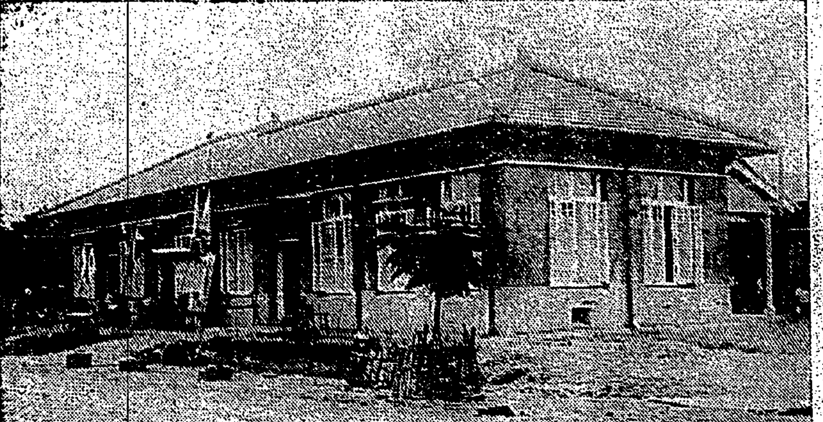
女を襲ひ髮飾を強奪

臺中州北斗郡で搜査中

新竹郡罹災者へ御下賜金傳達

工費一萬圓で新築の柳營役場

二十八日盛大な落成式



和文漢譯

清水帽蓆同業が檢査所建設

原料研究所と共に

【臺中電話】……

購入 ……

帽子 ……

蔬菜栽培奬勵 ……

ジャスミンの耕作地擴張

花蓮港專賣支局で

【花蓮港電話】……

新竹州下の國防獻金

新竹州の茶業技術員

豚密屠殺檢擧

毆り殺した男懲役三年

離縁した妻を

花蓮港公友會の釣魚大會

安東大將送別式

陳旺成君の慰勞演說會

内田教授の要塞地帶撮影事件に某國も關係

再製茶講習

協議會員

老人轢傷

研究會終了

蕃人の行方

公園の魚釣り

屏東

北港

花蓮港 濤聲

煙草屋へ三里の不便な蕃界

新竹道路開通

二十五周年記念 電機學校講義錄

肺結核新藥 ファゴール

東京帝國大學教授 醫學博士 高橋 明先生
藥學博士 下山順一郎先生 協力創製

肺結核、肺炎、肺尖加答兒、助膜炎患者の喀痰を減し、結核菌の出現を減少させ食慾發熱を治め……

東京市日本橋區本町 友田合資會社

―今日の番組―
J・F・A・K　八月三十一日(水)

午前の部

【六・〇〇】▲朝の挨拶▲ラヂオ體操▲今日のお天氣のお知らせ

【六・三〇】夏季特別講座　初等科英語講座(綜譯)三好清記

【七・〇〇】夏休み復習時間　一二年生の時間(附小學校)山形　四年生の時間

【七・三〇】四年生の時間

午後の部

【八・〇〇】全國氣象通報(東京)

【九・三〇】家庭百科問答(低氣壓發生の理由について)

【一〇・一〇】今日の家庭料理獻立(鯛の初夏蒸、野菜のぶきよせ、サラダ)

【一一・〇〇】日用品小賣値段、臺北市西門市場報告、臺南市西市場報告

【一一・五九】正午の時報▲氣象報告(臺北のみ)臺北測候所發表

【〇・一〇】放送局報▲ニュース

【〇・二〇】慰問娛樂時間(レコード演奏)(臺北のみ)浪花節一子は鎹(篠々木米若)二、源太時雨(木村友衛)

【〇・二〇】慰問娛樂時間(レコード演奏)(臺南のみ)浪花節一、死の賞與(宮川左近)二、…

【一・〇〇】氣象通報(臺南のみ)

【六・三〇】お話「福州でJFAKを聽く人々の話」石井寄之助

夜間の部

【七・〇〇】講演「酒なし日に就て」横川定

【七・三〇】大衆演藝の夕べ(東京大阪合同放送)

【八・三〇】マンドリン合奏　クラルテ・マンドリン・オーケストラ、指揮吉宗一馬　一、悲しきカスティリア娘(スペイン・セレナーデ)二、アンダルシアの祭(スペイン・セレナーデ)三、…(ファレー作曲)四、行進曲「ナポリ」(ラダイトラーノ作曲)

【九・〇〇】長唄「喜三の庭」(君の庭)唄杵屋彦男、三味線杵屋則武一雄

【九・三〇】時報、氣象通報(臺北のみ)臺北測候所發表、臺北ニュース(臺北のみ)、臺南ニュース(臺南のみ)、臺灣新報ニュース(臺南のみ)、明日のプログラム發表

講演　臺北―【午後七時より】―
「酒なし日に就て」
臺灣禁酒會理事長 醫學博士　横川定

明九月一日は關東大震災の記念日にあたつて、臺北に於て「酒なし日」を勵行する事になつてゐるが…

マンドリン合奏
【午後八時三十分】―臺北―
クラルテ・マンドリン・オーケストラ
指揮　吉宗一馬

一、悲しきカスティリア娘(スペイン・セレナーデ)

二、アンダルシアの祭(スペイン・セレナーデ)

三、…

四、行進曲「ナポリ」(ラダイトラーノ作曲)

慰問娛樂時間
(臺北のみ)【午後零時二十分】

▼浪花節　一、子は鎹　篠々木米若

二、源太時雨　木村友衛

―臺南のみ―
▼浪花節　一、死の賞與　宮川左近

長唄
喜三の庭(君の庭)
【午後九時】―臺北―

唄　杵屋彦男

三味線　則武一雄

三味線　竹翹家竹豐

◇臺北◇午後六時三十分◇
福州でJFAKを―聽く人々の話
福州東瀛學校長　石井寄之助

夏季特別講座
【午前六時三十分】(臺北)

▼初等科英語講座　―綜譯―　三好清記

夏休小學生復習時間
【午前七時より】(臺北)

▼一二年生の時間　旭小學校　山形

▼四年生の時間　南門小學校　石川

家庭料理獻立
【午前十時十分】(臺北)

家庭百科問答
【午前九時三十分】(臺北)

▼低氣壓發生の理由について

大衆演藝の夕べ
(東京、大阪合同放送)
【午後七時三十分より】

鑛物採集に就て(下)
老松公學校訓導　紀水傳

玄武岩

黑曜石と浮石

石灰岩

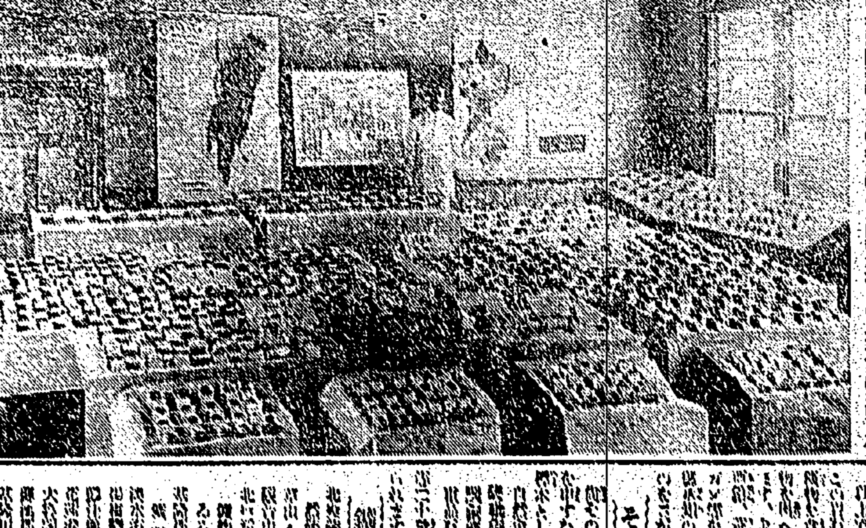
粘板岩

鑛物の存在

その他

鑛物採集地

採集と整理



詩とルンペン
小泉登美子

ルンペン

日本の詩

八幡宮へ

現代人として

言葉など

彼の一生

銀の猫を

彼の歌が

西行の影

多門中將陣中の讀物

◆譲なかだち
女中に雇はれ度し

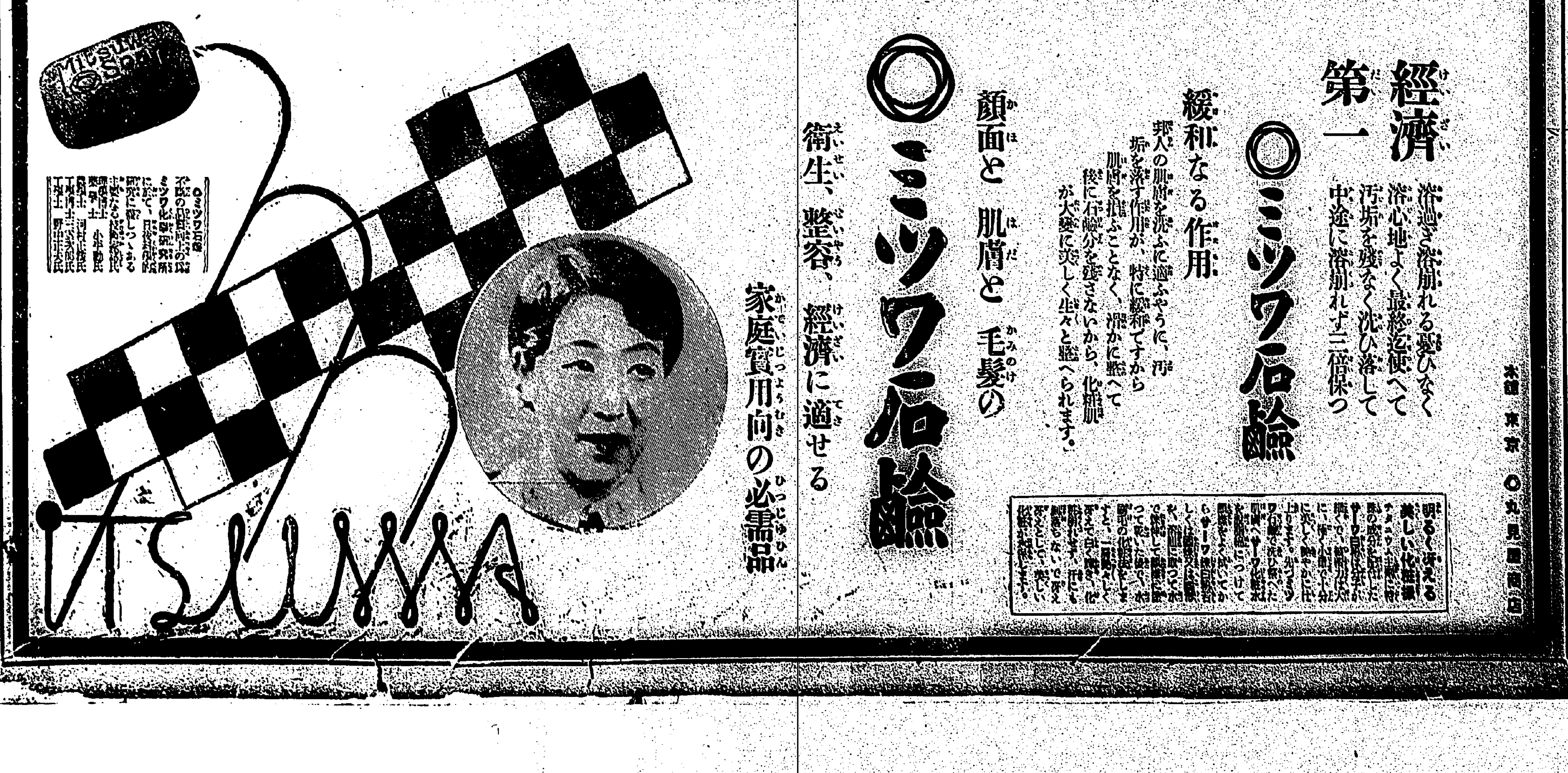
歯科代診

貸家

貸家

貸家

貸家



信託法、信託業法の本島施行と影響

經濟的、社會的に觀察

(中)

大東信託臺北支店 山本由松氏述

三、祭祀公業其他の不動產信託

山業水明

姓家公業

保全會社

流轉沒落

社會風教

四、內地資本家の不動產投資

土地放資

米國の課稅方針は我が輸出を阻止

爲替暴落の際我輸出貿易の前途憂慮さる

蓬萊米の移出高

二百六十萬袋に達す

移出餘力百四十萬袋

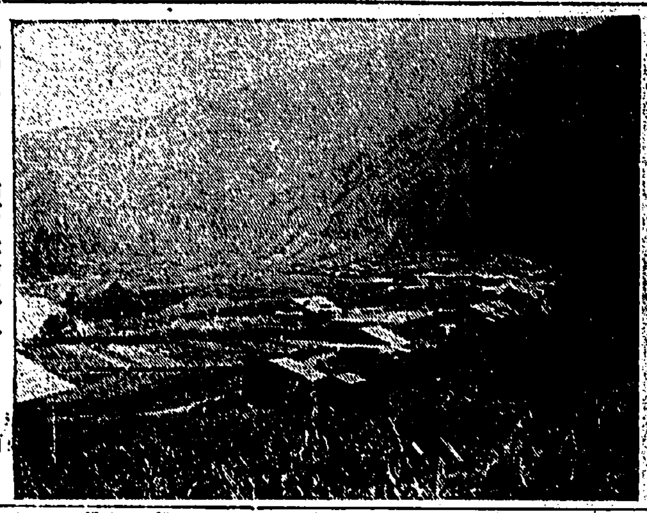
產地は最早賣急がない

移出高

在庫は

九月積

蓬萊米



寫眞=日月潭工事取入口附近の

臺銀券發行高

去年より六百萬圓增

端境期

紐育糖況

【ニューヨーク二十九日發本社特電】

二百十日は平穩の見越

移出米運賃

結局二十五錢で契約

實施前の移出多から

大阪商品見本市

【大阪三十日發本社特電】

割高な豆粕より割安な硫安へ

米作用硫安は益々多望

硫安の賣止協定

市場高から崩潰

【大阪三十日發本社特電】

爲替暴落から麻袋の奔騰

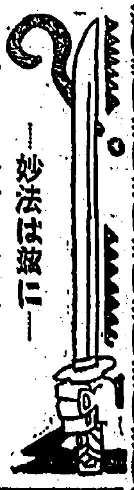
叺使用の聲擧る

液化炭酸工場試運轉

產金買上

八圓八十六錢

【大阪三十日發本社特電】



私の健康法

—妙法は疏に—

著者 藤田輝三

大稻埕 佐倉佩二

月刊雜誌 百東於兒雄

臺北 加藤均三

爲替暴落から海運界芽を吹く

船賃改善策成行注視さる

【大阪三十日發本社特電】

萬國婦人子供博覽會

明春東京に開催に決す

內地水產製造物

一割一分餘の減少

—六年に於ける製造高

雨滴米無し

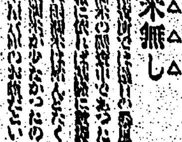
輸出品包裝展覽會

臺中州三郡

柑橘豐作

督府への報告

基隆港移出米



東西南北

商況(三十日)

米況

臺米現物相場

基隆在庫米

高雄在庫米

正米市況

大阪期米

東京期米

臺中米價

全國副業品展

神戶期米

各地正米

堂島前場先限主な手筋

堂島前場先限兩建控除供合

堂島米況前場

堂島當限受渡內容

堂島米況後場

株式

大阪短期

大阪長期

東京短期

東京株況前場

公債

東京國債

東京銀行簡券

砂糖

大阪現物

大阪清算

爲替

外國爲替相場

綿況

大阪棉花

大阪綿絲

シカゴ小麥

神戶豆粕

大連特產

肥料

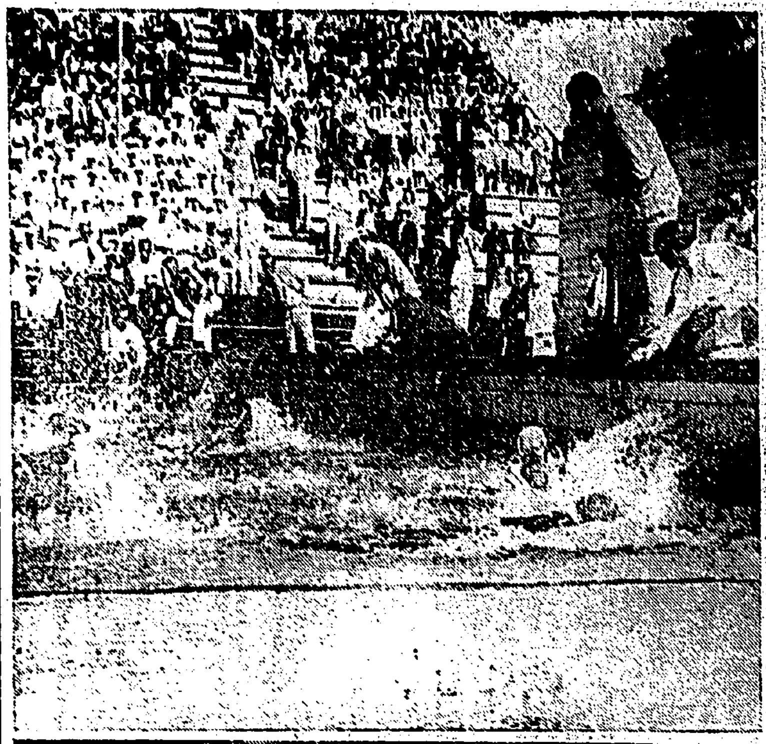
鐵鋼

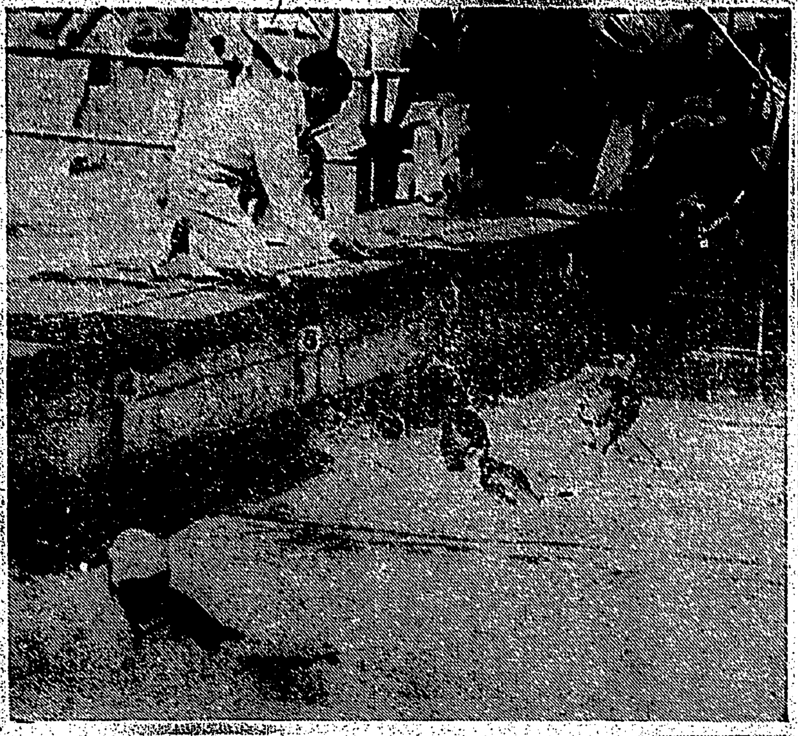
青物相場表(三十日)

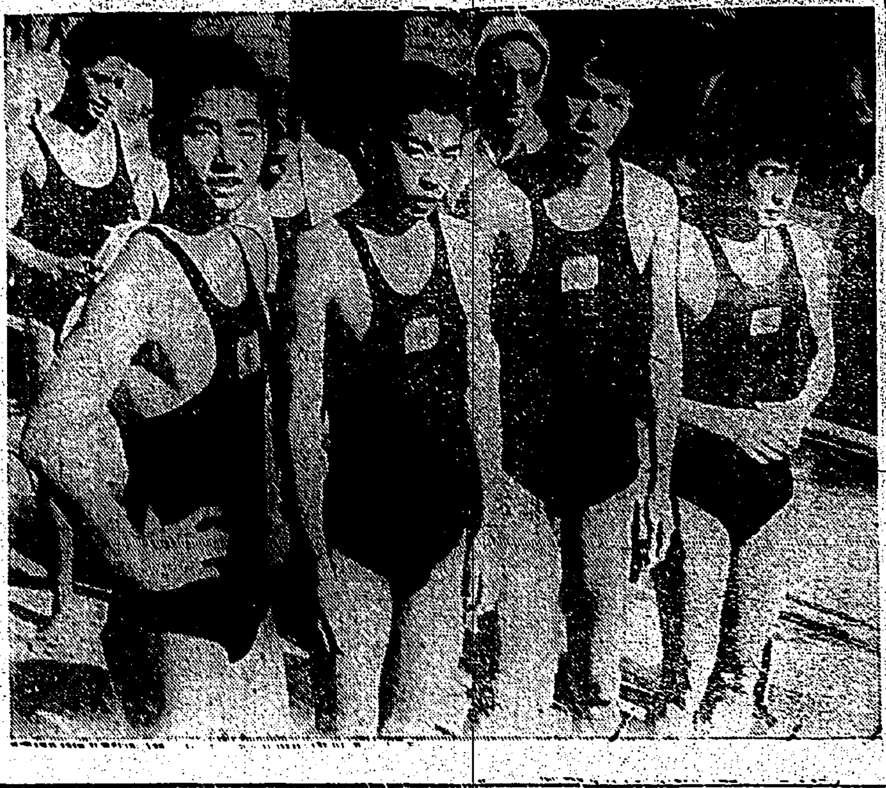
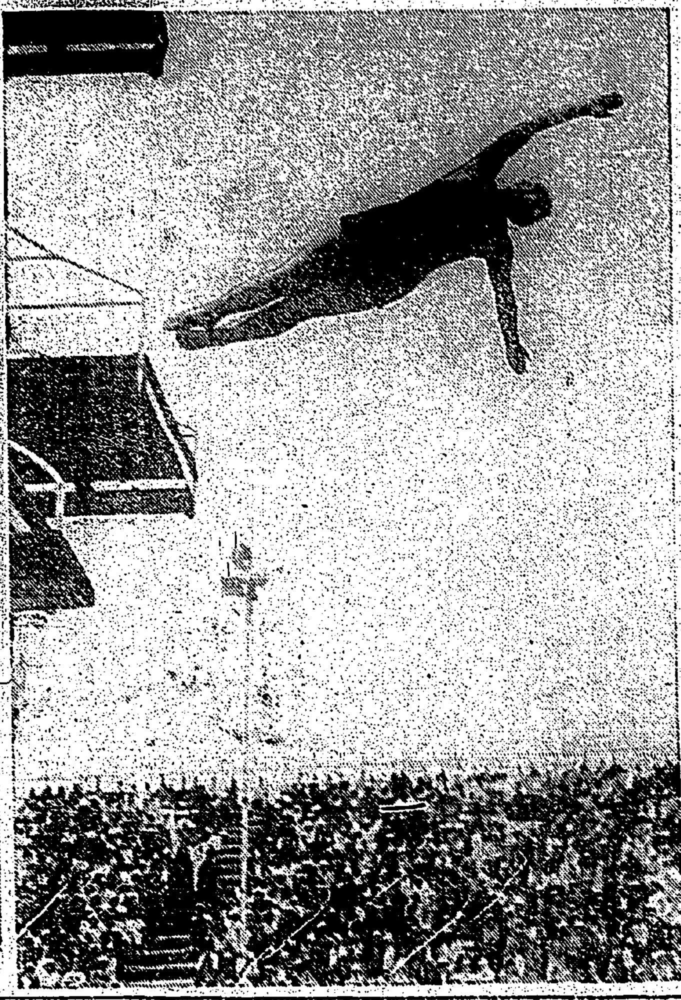
水の王者日本の制霸の跡を見る

上段(右)河石選手ベストトップに入る [illegible]
(中)八百米繼泳決勝日本チームアンカー横山のスタート [illegible]
(左)百米自由形決勝に[illegible]を揚げた少年宮崎選手のゴールイン [illegible]
下段(右)女子高飛込に世界第一流のハイダイバーに伍し米の[illegible]イントン、コールマ[illegible]

[illegible]などの間に次いで第六位となった[illegible]の見事なフォーム
(中)八百米繼泳決勝に八分五十八秒といふ新[illegible]記録を作り二着の米國チームを三十余米引離して[illegible]日本チーム [illegible]
(左)その瞬間—世界女子水泳界の[illegible]豪洲のデニス、日本前畑[illegible]が二百米平泳決勝に死力を盡して[illegible]ゴールに入った[illegible]





曙光 (90)

生方敏郎作　中野修二畫

女の武器 (五)

[illegible]

「いや、どうせ行きどころの無い女ですし、生きてゐても他人に[illegible]をかけるばかりですから、[illegible]死んでしまふのが、一番いいことなんです。許して下さい。私の[illegible]ふままにさせて下さい。私は[illegible]も恨んだり憎んだりはしませんから……」

[illegible]

「一[illegible]をつめてもらへば、[illegible]」

[illegible]

「では、僕の[illegible]へ行かう」

「[illegible]の?」

「うん、行きそこだ。」

さうして、[illegible]は自分の家の方へ[illegible]っていった。[illegible]

[illegible]

「先生、今度はしばらくでしたね。また[illegible]がお[illegible]みですか?」

と[illegible]しながら、[illegible]へと案内した。

「いえ、今日は僕ぢゃありません。今日はこの女です。」

と答へて、[illegible]は[illegible]を前に[illegible]し、自分は後へ下った。

[illegible]は、初めから[illegible]の後ろにかくれるやうに立ってゐる[illegible]の姿を、見ぬふりしてみてゐたのだが。

「はあ、さうですか?では[illegible]」

[illegible]

「ははあ、大分[illegible]が大きくなってますな。[illegible]から血が出ますか……[illegible]はれてます。[illegible]」

「ええ、田舎で[illegible]しかけてますね。」

「ああ、さうですか?何でもありません……」

[illegible]

チタニューム白粉は御園

御園水白粉

湯上りのやは肌へ

うつすり美しく、ヂャスミンの香りお心を醒めて、涼しさは自から湧きます。

その上日焼で荒れた肌をきれいに整へる二重の作用は他に見られぬ優秀な品質をはっきりと物語って居ります。

肌色・純白　各金三十錢

御園化粧品本舗　伊東胡蝶園

恩師への悲戀に泣いて死を企てた若き女性

教育界の問題となつて明るみへ―

てる子を救ひ得ぬ人間萩原教諭

本紙既報、臺北市大正町三の九山崎てる子(二〇)(舊姓名川路みつ子)が、去る七月二十七日七星郡士林芝山巖の森林中でピストル自殺を企て未遂に終り、臺北醫院に入院加療中であるが、この事件には、てる子が曾て在學してゐた臺北第二高女教諭萩原義延氏が關係ある事から、果然教育界の問題となり、藤田臺北州教育課長の耳に入つたので藤田課長は宗田第二高女校長に對して事件の調査を命ずると共に之が善後處置を講じつつあつたが、當の萩原教諭は、自己の純潔を主張しながらも宗田校長の勸告に依つて辭表を提出し目下文教局の手に保留されてゐる、事件の內容に就いてはてる子の自殺未遂當時より本社に於いて精査濟みであつたが、事苟も教育界の重大問題であるので暫く紙上掲載を差控へて形勢の推移を靜觀してゐたが、事態は益々擴大し、且つ紛糾して一つの社會問題化して來たので、茲に嚴正なる立場よりその眞相を發表し且當該關係者の談話を掲載して公正を期する事とする、要するにこの問題は、人間萩原教諭が、教へ子てる子に慕され、之を諭す立場にあつて尙ほ押へ難き自己の情熱に自ら苦みつつ、完全に彼の女を濟度し得なかつたと云ふ一篇の小說的事實である

あどけなき頃の山崎てる子さん

思慕―戀愛―破綻芝山巖頭の銃聲へ―

山崎てる子が死へ辿つた徑路

辭表を出した萩原教諭

[illegible]

種々指導して上げた [illegible]

釋迦樣に [illegible]

教育の聖地芝山巖で最後の說教も無效

絕對に疚しい事はないと萩原義延教諭語る

[illegible]

手紙には「先生は冷酷であります」てる子は覺悟しました、之を遺書にします」とあり [illegible]

思慕が戀 [illegible]

相談に乘 [illegible]

寃罪を受けました [illegible]

「先生に裏切られた肉體的の關係はない」と

臺北醫院で山崎てる子語る

[illegible]

頰に淚を [illegible]

先生の方から [illegible]

遂に死を決心して [illegible]

人格を疑ひたくなり [illegible]

彼女から [illegible]

無效に終り [illegible]

涙金ごし [illegible]

辭表を出して [illegible]

急激な心 [illegible]

他人の娘と……戀愛遊びは怪からぬ

なぜ早く親に知らせなかつた

山崎家側の言分

[illegible]

戀愛關係にあつた [illegible]

萩原氏に [illegible]

宮田校長の態度に帝大の三教授憤慨

聲明書を出すと意氣込む

戀愛遊びするなんて [illegible]

深く同情 [illegible]

三教授側は [illegible]

眞相調査の [illegible]

萩原教諭の更生に努める

宮田第二高女校長談

[illegible]

次の如く [illegible]

更生させる [illegible]

遺憾の點教諭の態度に

安武局長の談

[illegible]

州としての態度は決定

藤田教育課長談

[illegible]

教育課長は語る [illegible]

てる子は尙は長期間の治療

臺北醫院で加療中

[illegible]

震災記念日に市民は一分間默禱

臺北教化團體の行事

[illegible]

既存條約の改訂に備ふ

臨時締結條約委員會を滿洲國政府が新設

【新京三十日發電通】[illegible]

鮑觀澄氏九月上旬赴任

【ハルビン三十日發聯合】[illegible]

蓬萊米については先づ安心だ

吉野丸神戶出港貝山氏が語る

【神戶特電三十日發】[illegible]

診療もせず死亡診斷書を濫發

よく問題を起す蔡醫師南署で取調を受く

[illegible]

診療も受けること [illegible]

改悛の情も [illegible]

災害復舊費捻出打合會

基隆市で

【基隆電話】[illegible]

扶桑丸昨日入港

【基隆電話】[illegible]

聯合艦隊有明灣に向ふ

【佐世保三十日發電通】[illegible]

故柵瀨氏の盛大な遙弔式

[illegible]

16―6　高松、快勝

對北一中戰

[illegible]

實力を示す [illegible]

芳しからず [illegible]

試合時間二時間二十三分

	一	二	三	四	五	六	七	八	九		
北一中	[illegible]										
高松	[illegible]										

(高松)	西島	岡	矢島	山崎	松本	東村	谷	佐井		
	[illegible]									
(北一中)	田村	原	川口	島	村	谷				
	[illegible]									

高松、北一中けふ決勝戰

[illegible]

けふ中繼放送　JFAK [illegible]

總督から安東家へ弔電

[illegible]

新歷草「キヤメル」近日賣出し

[illegible]

特別廣告

會員諸君に告ぐ

今三十一日午後一時より [illegible]

昭和七年八月三十一日

臺灣信濃會

日延べ　大入滿員御禮と日延べ　水谷八重子大日方傳の 本社提供的 オールトーキー「濵子」　來る九月二日まで日延べ　觀覧料 [illegible]　2 世界館

大阪上映 [illegible] 「笑顏も出來ない」

漢文臺灣日日新報

政府與政友會折衝截止
極力求貴族院諒解
卽以時局匡救根本無碍

三十日東京電。政府於衆議院。與政友會折衝截止。結果政友會案通過已明。政府米穀應急施設法案。且遂否決之運命。斯時時局匡救之根本無碍。政府於是變其强硬態度。此其理由。蓋期待貴族院。將政友會案之否決或握潰。政府案之更生。然米勢米價。多顯議員選舉在卽。貴族院贊否參半。政友會。以負債整理組合中央金庫法案獨通過。未必貴族院否決。附加政府提案之負債整理組合法。諸達貴族院。又未必加政府案修正。殊爲疑問。形勢因此與政府計畫相齟齬。政府求與貴族院折衝。力求諒解云。

反對政友會提案 政府案加以修正

三十日東京電。民政黨。三十日院內幹部協議結果。決定對政友會提案之負債整理組合中央金庫法案反對。又對政府提出負債整理組合案。關組合員無限責任。擬加以修正方針。

民政黨農政議員 反駁米價廢止論

三十日東京電。民政黨之農政議員會。三十日以「米價格撤廢論之淺膚」爲題。對政友會米勢米價廢止論發表反駁意見。將此配付兩院議員。

特別會計法委員會 下院議米穀需給

三十日東京電。衆議院米穀需給調節特別會計法改正案委員會。三十日午前九時三十分開會。貽中柚木福門氏（政友）米勢米價。有無廢止之意志。後藤農相。米勢米價之附加二成。在廢止議非常現在米勢米價。尚有加味生產費餘地。又對生產費與所方面。使爲安心。以形成米價之存在爲必要。深水清氏（民政）就米之生產統制。有無計及。農相。將來不可不大爲考慮。目下難行。宗時半休憩。

低金利政策決議案 由政友會內提議

三十日東京電。政友會內以郵便貯金之降利。對步敷和氏。資本家犧牲。而日銀對應犧牲者。低金利政策上。亦屬當然之理由。故有志間。關低金利政策決議案。有議上程于議會者。經得久原。山本。秦。砂田氏等贊成。發于三十日午前十一時。開同志協議會結果。將左記低金利政策徹底決議案。決定于三十日中。上程于議會。

決議

政府爲期通貨流通圓滑實行左記諸項。

一、日銀貸出利率。至少降下郵貯減下程度（三分）。
一、國債轉借低利長期。
一、時局匡救之低利資金不問直接間接。由日銀供給。
一、國債發行。暫時使日銀引受。蓋日銀引受或轉換之際。不宜先 [illegible]

森司令官 卅日抵京

貞下六十四隻之艦艇。三十日午後二時。橫須賀出港。爲參加九州南方海洋上演習。前往有明灣途中寄港大阪。

軍縮全權 永野中將入京

三十日東京電。軍縮會議全權永野中將。三十日午前八時到東京。

臺南州災害 復舊費 決定頗要時日

臺南州下。自八月上旬中。臺南下河川橋梁決潰。且前雨當日。技師往南方各地詳細調查。因此。臺南州申請河川六十二萬圓。橋梁三十二萬圓之災害復舊費支出方法。故由督府派 [illegible] 調查。未決定。頗要相當時日云。

政府政友會對立 注目政友出身去就

三十日東京電。米勢米價及負債整理組合中央金庫法案。政府與政友會之妥協不成。政友會以絕對多數之威力。使衆議院通過。于此採決。則請政府之意向。對此政府應表明不同意。此際所注目者爲高橋。三土。鳩山等。政友會出身閣僚之責任及進退問題。卽政府于議會表示重大意志之時。須經閣議承認。而政友出身閣僚。若爲同意。則無視黨之決議。如反對閣議。則內閣不統一。因是黨出身閣僚。恐要至辭職或總辭職。就此黨出身閣僚中。爲避責任問題。不以閣議予先決定。予主管大臣之後。表面反對意志。其措置一時也。

聯合艦隊 赴有明灣

三十日橫須賀電。小林濟造中將所率聯合艦隊。除 [illegible]

政友會對議會態度 由委員長等聯合協議會決定

三十日東京電。政友會。三十日午前九時。于院內開幹部會。就 [illegible] 案法律案之審議方針協議。[illegible]

一、政府提案 [illegible]
一、對政府提案 [illegible]
一、對米勢米價削案 [illegible]
一、內閣不信任 [illegible]

基隆燈臺 燭光擴大

基隆燈臺。自九月一日起。將現在之燭實千二百五十燭光。擴張爲電力九千燭。

中川總督續驅車 視察新竹州下被害

中川總督。去三十日。視察新竹州下暴風水害。是日督府有村山秘書官。友田技師等隨行。內務局長。新竹州一部警務局長。八時。乘自動車。發官邸。至八時四十分。[illegible]

吉林軍二百反叛 燒營殺營長逃走

二十九日新京電。二十八日午後四時。吉林城外北大營之吉林軍二百。因不滿吉林軍之使喚也。兵變。放火燒營。殺營長。全燒兵營。携帶武器彈藥逃走。

東華西部線列車 匪賊襲擊客多死傷

二十九日哈爾賓電。二十八日午後。哈爾賓西十三米地點。國際列車。被兵匪襲擊。旅客死傷者多數。因通信杜絕。詳細不明。滿洲國軍由齊々哈爾出動。

山岡氏離滿

三十日大連電。山岡滿鐵長々官。于三十日午前十時。出帆之香港丸歸朝。

奉天北門外 匪賊再襲

二十九日奉天電。二十九日午後十時半。匪賊數十名。再襲奉天城大北邊門外。爲滿洲國警官隊擊退。

彰化孔子廟 籌復古禮

彰化孔子廟。祭典。雖年年春秋舉祭。然自改隸以後。僅存虛禮。遂不如前。其後諸劇。時同志青年會管理其事。孜々求撫復古禮。然今年秋祭。爾來延於完美。已於八月二十五日起。開企精神崇拜。計來九月二十日致祭。冀其規模典也。

廿四日暴風雨害 死傷約百三十名

二十四日暴風雨害。調查結果。死亡。臺北十九名。新竹三十四名。合計七十三名。失踪。臺北十八名。新竹六名。臺中一名。高雄二名。合計二十九名。大抵無此生存。[illegible]

時評

○時局艱難之際。政府與政友大政黨。[illegible]

○[illegible]

南州稅務課 徵稅單出

臺南州稅務課直轄之本年度前期分地租。[illegible]

臺灣禁酒會 請願禁酒 映寫活寫宣傳

臺灣禁酒會。因九月一日 [illegible]

督府辭令

三十日東京電。督府警視（高雄）書記。[illegible]

臺北州臨時 檢查量衡 半數不合格

臺北州。自前由度量衡所 [illegible]

基隆漁夫 疑患吐瀉症 判明豆腐中毒

基隆市入船町。內地人漁夫。[illegible]

蘇澳賭案餘波

蘇澳郡警察課。[illegible]

稱爲密輸船 沒收船體 拉致案眞相

[illegible]

高雄神社例祭日問題 開礎商會議論紛々 終決定十月二十八日

[illegible]

新化農專學 移徙糖業科處

[illegible]

故安東大將 開遙弔式

[illegible]

亞細亞旅館控告 覆審部被棄却

臺北市太平町三丁目登記。[illegible]

爆藥炸發 溪婦燒死

[illegible]

靑團耐熱行軍

大溪郡龍潭靑年團員。[illegible]

重修永貞宮

竹南郡頭分田寮永貞宮。[illegible]

臺北至善堂 元管理人 被新管理告訴

臺北至善堂。元管理人某 [illegible]

變死二則

▲屏東郡高樹庄人。[illegible]

▲屏東街海豐人。[illegible]

南部鳳梨 獎勵增產 小資本無望

臺南州下。鳳梨產額。[illegible]

櫟傷老翁腿部

新埔庄棒樹林。[illegible]

溺死及縊死

後龍庄翁寮。人林 [illegible]

理髮匠患沙眼 作診斷書 被當局發覺

彰湖廳湖西庄。[illegible]

新竹

懲役兩誌

竹郡紅毛庄 [illegible]

僞醫罰金

新竹郡湖口庄。[illegible]

業主懇談

竹郡關西庄業主懇談會。[illegible]

斗六

編纂細目

斗六女子國語講習所。[illegible]

嘉義

重犯送檢

前嘉義郡中埔庄 [illegible]

送迎盛會

[illegible]

鄉事好評

斗六郵便局長 [illegible]

美人投票

斗六郡酒類煙草小賣人組合。[illegible]

高雄

遺書三通

高雄市榮町 [illegible]

理博失金

嘉義市元町 [illegible]

巡視日程

佐野嘉義郡 [illegible]

八月三十日ラ、ウヤ三十一日ラチ九月一日タバン二日ニヤウチナ三日サビキ等云。

搜查徹曉

[illegible]

詩壇

[illegible]

閒談

西藏毀容學校

[illegible]

對外滙水		
[illegible]		

懸賞廣告 [illegible]

廣告

漢臺日案內

服地と裏地 [illegible]